

NEWS LETTER (調査レポート)

ソニー生命調べ／全国の中高校生 1,000 名(中学生 200 名・高校生 800 名)にアンケート

中高生が思い描く将来についての意識調査 2026**中高生の日本と世界の見通し**

中学生 「10 年後の日本が不安」は 69%、「10 年後の世界が不安」は 67%

高校生 「10 年後の日本が不安」は 69%、2025 年調査から 8 ポイント下降、「10 年後の世界が不安」は 68%

男子中学生が将来になりたい職業 「IT エンジニア・プログラマー」が 2017 年調査以来の 1 位

女子中学生が将来になりたい職業 「芸能人」が 3 年連続 1 位

高校生が将来になりたい職業 男子・女子ともに 1 位「公務員」

中高生が希望する将来のライフイベント・ライフスタイル

「結婚したい」中学生の 62%、高校生の 60%、女子中学生と女子高校生では 58%

「将来、子どもがほしい」中学生の 49%、高校生の 51%、中学生・高校生ともに男子が女子より高い傾向

中高生の生きがい 男子中学生・男子高校生では 1 位「ゲーム」、

女子中学生・女子高校生では 1 位「音楽」

女子中学生では 2025 年調査で 1 位の「推し活」が 17 ポイント下降し 2026 年調査では 2 位に

中高生の生成 AI 使用率 中学生では 77%、高校生では 79%

生成 AI の使い道は？ 生成 AI を使用している中学生・高校生ともに「学習に関する調べもの」が最多、
「悩み相談」はいずれも女子が高い傾向

中高生の流行語 1 位「ワホー」、中学生 2 位は「それな」、高校生 2 位は「～すぎて滅」

ソニー生命では、中高生の意識と実態を明らかにするために、今回で 7 回目となる「中高生が思い描く将来についての意識調査」を行いましたので、お知らせいたします。

■ POINT 1**⇒中高生の日本と世界の見通し****中学生 「10 年後の日本が不安」は 69%、「10 年後の世界が不安」は 67%****高校生 「10 年後の日本が不安」は 69%、2025 年調査から 8 ポイント下降、「10 年後の世界が不安」は 68%**

全回答者(中学生 200 名、高校生 800 名)に、10 年後の日本や世界について、明るい見通しをもっているか、不安を抱いているか聞きました。

中学生についてみると、【10 年後の日本】では『不安(計)』が 68.5%、【10 年後の世界】では『不安(計)』が 66.5%となり、過半数が不安を抱いていることがわかりました。2025 年の調査結果と比較すると、『不安(計)』は、【10 年後の日本】(2025 年 73.0%、2026 年 68.5%)では 4.5 ポイント下降、【10 年後の世界】(2025 年 67.0%、2026 年 66.5%)では 0.5 ポイント下降しました。

高校生についてみると、『不安(計)』は、【10 年後の日本】では 68.9%、【10 年後の世界】では 68.0%となりました。2025 年の調査結果と比較すると、『不安(計)』は、【10 年後の日本】(2025 年 77.3%、2026 年 68.9%)では 8.4 ポイント下降、【10 年後の世界】(2025 年 71.9%、2026 年 68.0%)では 3.9 ポイント下降しました。物価上昇や円安進行、国際情勢の不安定化が続くなか、AI やロボティクスなどテクノロジーの急速な進化に期待が膨らむといった社会情勢もあってか、将来の日本や世界にポジティブな印象を抱いている中高生は増加しているのではないのでしょうか。(p.4)

■ POINT 2**⇒男子中学生が将来になりたい職業 「IT エンジニア・プログラマー」が 2017 年調査以来の 1 位****女子中学生が将来になりたい職業 「芸能人」が 3 年連続 1 位****高校生が将来になりたい職業 男子・女子ともに 1 位「公務員」**

将来になりたい職業を聞きました。

中学生についてみると、男子中学生では 1 位「IT エンジニア・プログラマー」(12.0%)、2 位「社長などの会社経営者・起業家」「YouTuber などの動画投稿者」「プロスポーツ選手」(いずれも 10.0%)、5 位「公務員」(9.0%)でした。女子中学生では 1 位「歌手・俳優・声優などの芸能人」(11.0%)、2 位「美容師」「医師」「保育士・幼稚園教諭」「デザイナー(ファッション・インテリアなど)」(いずれも 10.0%)となりました。

NEWS LETTER (調査レポート)

2025 年の調査結果と比較すると、男子中学生では「IT エンジニア・プログラマー」が 2025 年の 5 位から順位を上げ、2017 年の第 1 回目の調査以来、2 回目の 1 位となりました。また、「ボカロ P (音声合成ソフト楽曲のクリエイター)」が 2025 年の 10 位圏外 (23 位) から 10 位に上昇しました。女子中学生では「歌手・俳優・声優などの芸能人」が 2024 年の調査以降、3 年連続で 1 位となりました。

高校生についてみると、男子高校生では 1 位「公務員」(13.5%)、2 位「IT エンジニア・プログラマー」(10.5%)、3 位「YouTuber などの動画投稿者」(10.3%)、4 位「会社員」(7.8%)、5 位「教師・教員」(7.5%)となりました。女子高校生では 1 位「公務員」(12.5%)、2 位「会社員」(9.3%)、3 位「看護師」(9.0%)、4 位「教師・教員」(7.3%)、5 位「絵を描く職業 (漫画家・イラストレーター・アニメーター)」(7.0%)となりました。

2025 年の調査結果と比較すると、男子高校生では 2025 年に 5 位だった「YouTuber などの動画投稿者」が 3 位に順位を上げたほか、「銀行員など金融関係」が 10 位圏外 (17 位) から 6 位に上昇しました。女子高校生では TOP4 は、2025 年調査と同じ結果となりました。「絵を描く職業 (漫画家・イラストレーター・アニメーター)」が 2025 年 10 位圏外 (12 位) → 2026 年 5 位に上昇しました。(p.6-7)

■ POINT 3

⇒ 中高生が希望する将来のライフイベント・ライフスタイル

「結婚したい」中学生の 62%、高校生の 60%、女子中学生と女子高校生では 58%

「将来、子どもがほしい」中学生の 49%、高校生の 51%、中学生・高校生ともに男子が女子より高い傾向

結婚について、「将来、結婚したい」と「ずっと独身でいたい」のどちらにあてはまるかは、中学生・高校生ともに『将来、結婚したい(計)』(中学生 62.0%、高校生 59.9%) が約 6 割となりました。男女・学校別にみると、女子中学生と女子高校生では、『将来、結婚したい(計)』(中学生 58.0%、高校生 58.3%) が 5 割台にとどまり、『ずっと独身でいたい(計)』(中学生 19.0%、高校生 20.0%) は約 2 割になりました。

子どもをもつことについて、「将来、子どもがほしい」と「将来、子どもがほしくないと思わない」では、中学生・高校生ともに『将来、子どもがほしい(計)』のほうが多数派となり、中学生では 49.0%、高校生では 50.5%でした。男女・学校別にみると、中学生・高校生ともに『将来、子どもがほしい(計)』と回答した人の割合は、男子が女子より高くなっており、特に中学生(男子 55.0%、女子 43.0%)では 12.0 ポイントの差がみられました。また、女子高校生では『将来、子どもがほしくないと思わない(計)』と回答した人の割合は 30.0%でした。(p.10-11)

■ POINT 4

⇒ 中高生の生きがい 男子中学生・男子高校生では 1 位「ゲーム」、女子中学生・女子高校生では 1 位「音楽」

女子中学生では 2025 年調査で 1 位の「推し活」が 17 ポイント下降し 2026 年調査では 2 位に

全回答者(中学生 200 名、高校生 800 名)に、生きがいについて聞きました。

中学生についてみると、男子中学生では 1 位「ゲーム」(48.0%)、2 位「友人との交流」(35.0%)、3 位「部活・クラブ活動」(32.0%)となりました。女子中学生では 1 位「音楽」(53.0%)、2 位「推し活」(45.0%)、3 位「睡眠」(39.0%)となりました。

2025 年の調査結果と比較すると、男子中学生では「ゲーム」が 2025 年に引き続き 1 位、「友人との交流」が 2 位となりました。女子中学生では、2025 年に 1 位の「推し活」が 2025 年調査から 17.0 ポイント下降 (2025 年 62.0% → 2026 年 45.0%) し、2 位となりました。また、「友人との交流」は 2025 年 56.0% → 2026 年 35.0% と、21.0 ポイントの下降となりました。

高校生についてみると、男子高校生では 1 位は「ゲーム」(38.0%)となり、2 位「音楽」(37.3%)、3 位「友人との交流」(30.3%)でした。女子高校生では 1 位「音楽」(48.8%)、2 位「推し活」(44.0%)、3 位「睡眠」(40.5%)と、TOP3 には女子中学生と同じ項目が挙がりました。

2025 年の調査結果と比較すると、男子高校生では 2025 年調査に引き続き「ゲーム」「音楽」「友人との交流」が TOP3 でした。女子高校生では、TOP3 は「音楽」「推し活」「睡眠」と、2025 年調査と同様となったものの、「推し活」は 2025 年 52.8% → 2026 年 44.0% と 8.8 ポイント下降しました。(p.14)

■ POINT 5

⇒ 中高生の生成 AI 使用率 中学生では 77%、高校生では 79%

生成 AI の使い道は？ 生成 AI を使用している中学生・高校生ともに「学習に関する調べもの」が最多、

「悩み相談」はいずれも女子が高い傾向

普段、生成 AI (ChatGPT、Gemini、Copilot など) を使っているか聞いたところ、「使っている」と回答した人の割合は、中学生では 77.0%、高校生では 78.7% と、いずれも使っている人が大多数となりました。男女・学校別にみると、「使っている」と回答した人の割合は、女子中学生では 80.0%、女子高校生では 81.7% となりました。

生成 AI を使っている人(中学生 154 名、高校生 630 名)に、生成 AI の用途(使い道)として、あてはまるものを聞いたところ、中学生・高校生いずれも「学習に関する調べもの」(中学生 66.2%、高校生 70.0%) が最も高く、「プライベートなことの調べもの(趣味や旅行など)」(中学生 49.4%、高校生 44.3%)、「悩み相談」(中学生 44.2%、高校生 44.1%) が続きました。男女・学校別にみると、「悩み相談」は、中学生・高校生ともに男子(中学生 31.1%、高校生 32.7%)では 3 割台となったのに対し、女子(中学生 56.3%、高校生 54.7%)では半数以上となり、男女間で 20 ポイント以上の差がみられました。女子中高生では、相談相手として生成 AI を活用している人が多いようです。(p.17-18)

NEWS LETTER (調査レポート)

■ POINT 6

⇒中高生の流行語 1 位「ワホー」、中学生 2 位は「それな」、高校生 2 位は「～すぎて滅」

自分のまわりで流行っている言葉を聞いたところ、中学生・高校生ともに 1 位「ワホー」となり、中学生では 2 位「それな」、3 位「～すぎて滅」「67 (シックスセブン)」、高校生では 2 位「～すぎて滅」、3 位「それな」が続きました。(p.19)

◆アナリストのコメント◆

ソニーフィナンシャル
グループ株式会社
金融市場調査部

シニアアナリスト
森本 淳太郎



今回で7回目となる「中高生が思い描く将来についての意識調査」。物価上昇による購買力低下や AI 革命など、社会が大きく揺れ動くなか、こうした変化は中高生の意識にも無視できない影響を与えている様子が浮き彫りとなりました。

まず目を引くのは、10 年後の日本や世界に対する見通しが改善したことです(図 2)。中学生の「日本が不安」は 73.0%から 68.5%へと 4.5 ポイント、高校生に至っては 77.3%から 68.9%へと 8.4 ポイントも下降しました。物価高や国際情勢の不安定化が続くなかでのこの結果は少々意外にも映りますが、レポートでも指摘されているように、AI やロボティクスの急速な進化への期待が背景にあるのでしょう。加えて、足元では日本の株価が米欧の株価を上回るペースで上昇を続けています。実際に運用をしているわけではないはずの中高生にも、「日本株好調」という明るいニュースが日本社会全体のポジティブなムードとして届いているのかもしれません。

一方で、中高生自身のライフイベントに目を移すと、彼らはとても現実的な感覚を持っているようです。中学生の「将来、結婚したい」は 68.0%から 62.0%へ(図 10)、「子どもがほしい」も 56.5%から 49.0%へと下降し、後者はついに 5 割を割り込みました(図 11)。SNS やセンセーショナルな報道を通じて、「産後クライシス」「教育費が高すぎる」といった大人たちの声が日常的に流れ込んでくる時代です。中高生はまだ判断のフィルターも育ちきっておらず、こうしたネガティブな情報を過度に真に受け、しまっている面があるのかもしれません。インフレにより購買力が目減りするなかで、結婚や出産という大きなライフイベントが「割に合わないもの」——いわば「コスパの悪いもの」として映り始めているのだとすれば、少し胸が痛みます。

同ような「コスパ意識」は、意外なところにも顔をのぞかせています。女子中学生の生きがいランキングでは、昨年 1 位だった「推し活」が 62.0%から 45.0%へと 17 ポイントも急落しました(図 15)。グッズやライブ、チェキなどの単価が上がり続けるなかで、お小遣いの実質価値は静かに目減りしています。まずは支出裁量の小さい中学生から「推し活疲れ」が顔を出したのでしょう。結婚・出産と推し活は一見まったく別の話のようですが、「重コストな選択肢が敬遠されつつある」という点では、案外根っこが同じなのかもしれません。

さらに、「友人との交流」も女子中学生では 56.0%から 35.0%へと 21 ポイント下落しています(図 15)。折しも、中高生の生成 AI 利用率は約 8 割に達し(図 20)、女子中学生の 56%が「悩み相談」に AI を活用していることも明らかになりました(図 21)。気持ちのやり取りを伴うような対人関係が、少しずつ AI に置き換わり始めているのかみれず、こちらは今後も注視していきたいところです。

インフレと AI。この 2 つの大きな波は、中高生の価値観の底流を静かに変えつつあるようです。とりわけ AI は、使い方次第で暮らしを豊かにし、経済を押し上げ、一人ひとりの可能性を広げてくれる大きな力を秘めています。その力を上手に活かして明るい未来を築き、子どもたちに「明るい未来」を実際に見せてあげること——それこそが、今を生きる私たち大人にできる、何よりの贈り物なのではないでしょうか。

NEWS LETTER (調査レポート)**中高生が思い描く将来についての意識調査 2026**

このたび、ソニー生命保険株式会社(代表取締役社長 坪田 博行)は、2026 年 6 月 4 日～6 月 12 日の 9 日間、全国の中学生・高校生(中高生)に対し、今回で 7 回目となる「中高生が思い描く将来についての意識調査」をインターネットリサーチで実施し、1,000 名(中学生 200 名、高校生 800 名)の有効サンプルの集計結果を公開しました。(調査協力会社:ネットエイジア株式会社)

【中高生がイメージする将来】

中高生の自身の将来に対する見通し 「10 年後は明るい」中学生では 58%、高校生では 55%

中学生の日本と世界の将来の見通し 「10 年後の日本が不安」は 69%、「10 年後の世界が不安」は 67%

高校生の日本と世界の見通し

「10 年後の日本が不安」は 69%、2025 年調査から 8 ポイント下降、「10 年後の世界が不安」は 68%

【中高生の将来の夢】

中高生の将来の夢 中学生 1 位「好きなことを仕事にする」、2 位「安定した毎日を送る」

高校生 1 位「安定した毎日を送る」、2 位「趣味を充実させて生きる」

男子中学生が将来になりたい職業 「IT エンジニア・プログラマー」が 2017 年調査以来の 1 位

女子中学生が将来になりたい職業 「芸能人」が 3 年連続 1 位

高校生が将来になりたい職業

男子・女子ともに 1 位は「公務員」、男子 2 位は「IT エンジニア・プログラマー」、女子 2 位は「会社員」

になりたい職業の理由

男子中学生 1 位の「IT エンジニア・プログラマー」では「ゲームが好きだから」、

女子中学生 1 位の「歌手・俳優・声優などの芸能人」では「モデルを目指しているから」、

男子高校生・女子高校生 1 位の「公務員」では「地域に貢献したい」「安定した給料がもらえるから」など

【中高生が希望する将来のライフイベント・ライフスタイル】

希望する将来のライフイベントやライフスタイル 「大学に進学したい」中学生・高校生ともに 66%

高校生では学年が上がるにつれて大学進学希望率が低くなる傾向

「結婚したい」中学生の 62%、高校生の 60%、女子中学生と女子高校生では 58%

「将来、子どもがほしい」中学生の 49%、高校生の 51%、中学生・高校生ともに男子が女子より高い傾向

「将来、地元を離れたい」中学生の 44%、高校生の 41%、女子中学生では 53%

「将来、マイカーをもちたい」中学生の 61%、高校生の 62%、高校生では女子が男子より高い傾向

「将来、マイホームをもちたい」中学生の 67%、高校生の 60%、高校生では女子が男子より高い傾向

NEWS LETTER (調査レポート)

【中高生の生きがい】

中高生の生きがい 男子中学生、男子高校生では 1 位「ゲーム」、女子中学生、女子高校生では 1 位「音楽」
女子中学生では 2025 年調査で 1 位の「推し活」が 17 ポイント下降し 2026 年調査では 2 位に

【中高生の人間関係】

中高生のキャラクター自認 中学生では「陽キャ」が 53%、高校生では「陰キャ」が 56%
中学生の 64%、高校生の 53%が「学校の友達の前では自分のキャラを作っている」と回答
「親は自分のことをわかってきていると思う」中学生の 76%、高校生の 69%
「学校の担任の先生は自分のことをわかってきていると思う」中学生の 65%、高校生の 59%

【生成 AI に関する中高生の意識】

中高生の生成 AI 使用率 中学生では 77%、高校生では 79%
生成 AI の使い道は？ 生成 AI を使用している中学生・高校生ともに「学習に関する調べもの」が最多、
「悩み相談」はいずれも女子が高い傾向

【中高生の流行】

中高生の流行語 1 位「ワホー」、中学生 2 位は「それな」、高校生 2 位は「～すぎて滅」
中高生の流行グッズ 中学生・高校生ともに 1 位「シール・シール帳」

【中高生が選ぶ有名人・アーティスト】

中高生が“担任の先生になってほしい”と思う有名人
中学生 1 位は「佐野勇斗さん」、高校生 1 位は「HIKAKIN さん」

中高生が“友達になってほしい”と思う有名人
男子中学生では「HIKAKIN さん」、男子高校生では「HIKAKIN さん」「大谷翔平さん」、
女子中学生では「橋本環奈さん」、女子高校生では「畑芽育さん」が 1 位

中高生が“将来のことを相談したい”と思う有名人 TOP3 「HIKAKIN さん」「マツコ・デラックスさん」「アンミカさん」
女子中学生では「二宮和也さん」、女子高校生では「マツコ・デラックスさん」が 1 位

中高生が“将来、こういう大人になりたい”と思う有名人
1 位「大谷翔平さん」2 位「HIKAKIN さん」3 位「芦田愛菜さん」「大森元貴さん」「櫻井翔さん」

中高生が“推したい”と思うアーティスト・アイドル 1 位「Mrs. GREEN APPLE」2 位「M!LK」3 位「嵐」

中高生が“推したい”と思う YouTuber 「HIKAKIN さん」がダントツ、2 位「ろこまこあこ」3 位「コムドット」

NEWS LETTER (調査レポート)

アンケート調査結果

【中高生がイメージする将来】

◆中高生の自身の将来に対する見通し「10 年後は明るい」中学生では 58%、高校生では 55%

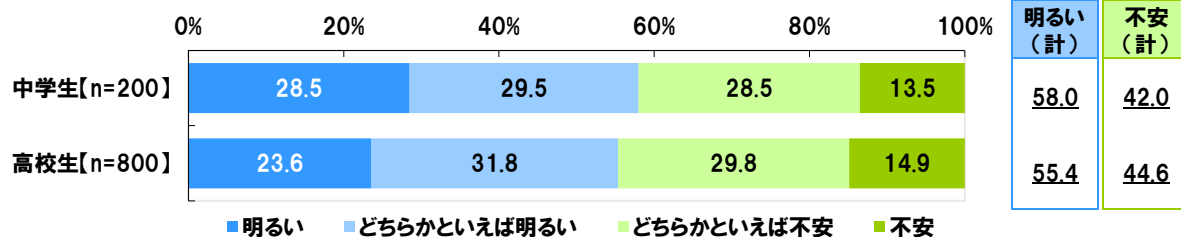
全国の中高生 1,000 名（中学生 200 名、高校生 800 名）に、将来に対する意識について聞きました。

はじめに、10 年後の自身について、明るい見通しをもっているか、不安を抱いているか聞いたところ、中学生では『明るい(計)』(「明るい」と「どちらかといえば明るい」の合計、以下同様)は 58.0%、『不安(計)』(「不安」と「どちらかといえば不安」の合計、以下同様)は 42.0%となり、高校生では『明るい(計)』は 55.4%、『不安(計)』は 44.6%となりました。

2025 年の調査結果と比較すると、『明るい(計)』と回答した人の割合は、中学生では 2025 年 61.0%→2026 年 58.0%と 3.0 ポイント下降、高校生では 2025 年 54.0%→2026 年 55.4%と 1.4 ポイント上昇しました。（図 1）

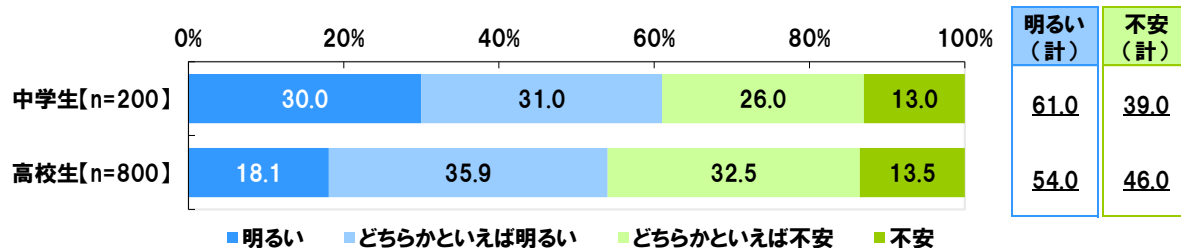
(図 1) **経年調査**

◆10年後の自身について、明るい見通しをもっているか、不安を抱いているか [単一回答形式]



【2025年調査】

◆10年後の自身について、明るい見通しをもっているか、不安を抱いているか [単一回答形式]



NEWS LETTER (調査レポート)

◆中学生の日本と世界の将来の見通し「10 年後の日本が不安」は 69%、「10 年後の世界が不安」は 67%

◆高校生の日本と世界の見通し

「10 年後の日本が不安」は 69%、2025 年調査から 8 ポイント下降、「10 年後の世界が不安」は 68%

続いて、全回答者(中学生 200 名、高校生 800 名)に、10 年後の日本や世界について、明るい見通しをもっているか、不安を抱いているか聞きました。

中学生についてみると、【10 年後の日本】では『不安(計)』が 68.5%、【10 年後の世界】では『不安(計)』が 66.5%となり、過半数が不安を抱いていることがわかりました。

2025 年の調査結果と比較すると、『不安(計)』は、【10 年後の日本】(2025 年 73.0%、2026 年 68.5%)では 4.5 ポイント下降、【10 年後の世界】(2025 年 67.0%、2026 年 66.5%)では 0.5 ポイント下降しました。

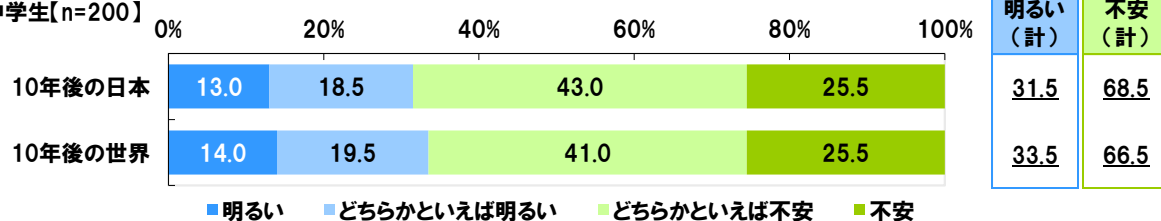
高校生についてみると、『不安(計)』は、【10 年後の日本】では 68.9%、【10 年後の世界】では 68.0%となりました。

2025 年の調査結果と比較すると、『不安(計)』は、【10 年後の日本】(2025 年 77.3%、2026 年 68.9%)では 8.4 ポイント下降、【10 年後の世界】(2025 年 71.9%、2026 年 68.0%)では 3.9 ポイント下降しました。物価上昇や円安進行、国際情勢の不安定化が続くなか、AI やロボティクスなどテクノロジーの急速な進化に期待が膨らむといった社会情勢もあってか、将来の日本や世界にポジティブな印象を抱いている中高生は増加しているのではないのでしょうか。(図 2)

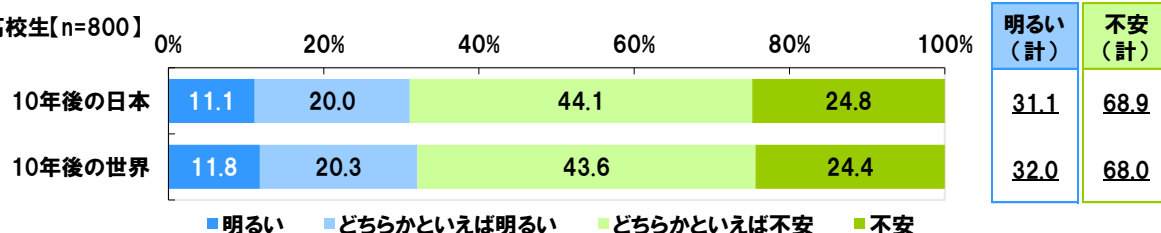
(図 2) 経年調査

◆10年後の日本や世界について、明るい見通しをもっているか、不安を抱いているか [各単一回答形式]

中学生[n=200]



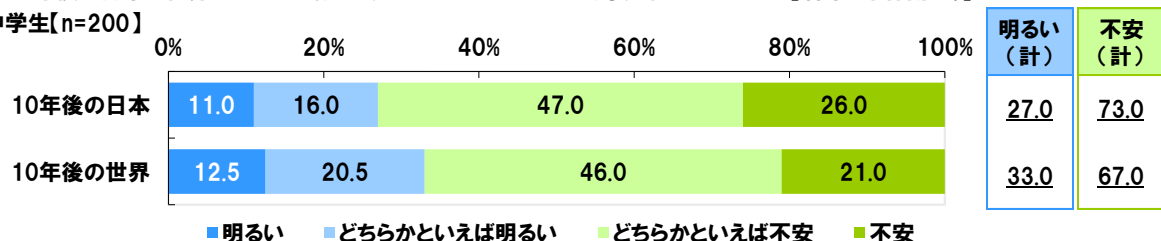
高校生[n=800]



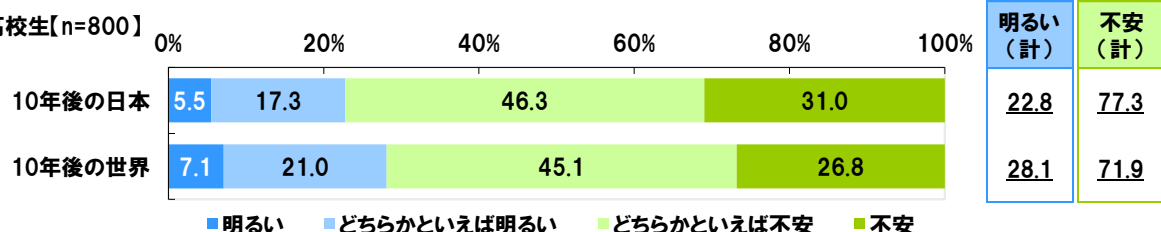
【2025年調査】

◆10年後の日本や世界について、明るい見通しをもっているか、不安を抱いているか [各単一回答形式]

中学生[n=200]



高校生[n=800]



NEWS LETTER (調査レポート)

【中高生の将来の夢】

◆**中高生の将来の夢** 中学生 1 位「好きなことを仕事にする」、2 位「安定した毎日を送る」

高校生 1 位「安定した毎日を送る」、2 位「趣味を充実させて生きる」

全回答者(中学生 200 名、高校生 800 名)に、将来の夢について聞きました。

中学生についてみると、「好きなことを仕事にする」(49.0%)が最も高くなり、次いで、「安定した毎日を送る」(47.5%)、「趣味を充実させて生きる」(43.0%)、「お金持ちになる」(36.5%)、「素敵な相手と恋愛・結婚する」(32.5%)が続きました。

男女別にみると、上位 10 項目すべてで、女子が男子の割合を上回り、特に「好きなことを仕事にする」(男子 40.0%、女子 58.0%)では 18.0 ポイントの差がみられました。また、男子の 1 位は「安定した毎日を送る」(41.0%)となりました。

高校生についてみると、「安定した毎日を送る」(46.3%)が最も高くなり、次いで、「趣味を充実させて生きる」(41.6%)、「好きなことを仕事にする」(41.5%)、「お金持ちになる」(34.9%)、「素敵な相手と恋愛・結婚する」(32.5%)となりました。

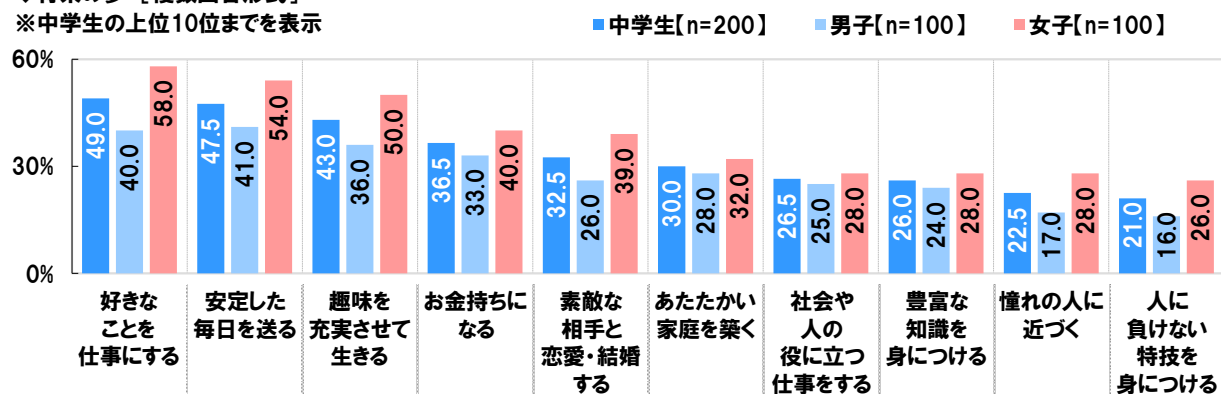
男女別にみると、「安定した毎日を送る」(男子 37.8%、女子 54.8%)は、女子が男子より 17.0 ポイント高くなりました。

(図 3)

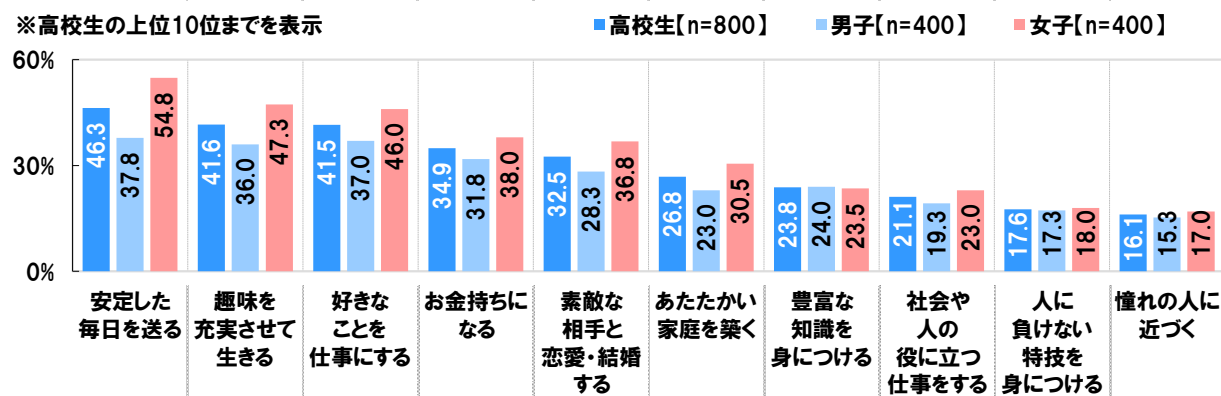
(図 3)

◆将来の夢 [複数回答形式]

※中学生の上位10位までを表示



※高校生の上位10位までを表示



NEWS LETTER (調査レポート)

◆男子中学生が将来なりたい職業「IT エンジニア・プログラマー」が 2017 年調査以来の 1 位

◆女子中学生が将来なりたい職業「芸能人」が 3 年連続 1 位

将来なりたい職業を聞きました。

中学生についてみると、男子中学生では 1 位「IT エンジニア・プログラマー」(12.0%)、2 位「社長などの会社経営者・起業家」「YouTuber などの動画投稿者」「プロスポーツ選手」(いずれも 10.0%)、5 位「公務員」(9.0%)でした。

女子中学生では 1 位「歌手・俳優・声優などの芸能人」(11.0%)、2 位「美容師」「医師」「保育士・幼稚園教諭」「デザイナー(ファッション・インテリアなど)」(いずれも 10.0%)となりました。

2025 年の調査結果と比較すると、男子中学生では「IT エンジニア・プログラマー」が 2025 年の 5 位から順位を上げ、2017 年の第 1 回目の調査以来、2 回目の 1 位となりました。また、「ボカロ P(音声合成ソフト楽曲のクリエイター)」が 2025 年の 10 位圏外(23 位)から 10 位に上昇しました。

女子中学生では「歌手・俳優・声優などの芸能人」が 2024 年の調査以降、3 年連続で 1 位となりました。(図 4)

(図 4) 経年調査

◆将来なりたい職業 [複数回答形式(3つまで)] ※中学生の回答結果を表示

男子中学生(n=100)			女子中学生(n=100)		
		%			%
1位	ITエンジニア・プログラマー	12.0	1位	歌手・俳優・声優などの芸能人	11.0
2位	社長などの会社経営者・起業家	10.0	2位	美容師 / 医師 / 保育士・幼稚園教諭 / デザイナー(ファッション・インテリアなど)	10.0
	YouTuberなどの動画投稿者	10.0			
	プロスポーツ選手	10.0			
5位	公務員	9.0	6位	絵を描く職業(漫画家・イラストレーター・アニメーター)	9.0
6位	会社員	8.0	7位	看護師 / コック・パティシエ・寿司職人などの料理人 / ショップ店員 / 公務員	7.0
7位	ゲーム実況者	7.0			
8位	ものづくりエンジニア(自動車の設計や開発など)	6.0			
	学者・研究者	6.0			
10位	ボカロP(音声合成ソフト楽曲のクリエイター) / ゲームクリエイター / 運転手・パイロット / 教師・教員	5.0			

【2025年調査】

男子中学生(n=100)			女子中学生(n=100)		
		%			%
1位	公務員	16.0	1位	歌手・俳優・声優などの芸能人	15.0
2位	プロスポーツ選手	15.0	2位	公務員	14.0
3位	YouTuberなどの動画投稿者	14.0	3位	会社員	13.0
4位	会社員	11.0		絵を描く職業(漫画家・イラストレーター・アニメーター)	13.0
5位	ITエンジニア・プログラマー	10.0	5位	教師・教員	11.0
6位	教師・教員	9.0	6位	保育士・幼稚園教諭	10.0
7位	学者・研究者	7.0		動物園や水族園の飼育員	10.0
8位	医師	6.0	8位	美容師	9.0
	ゲーム実況者	6.0		YouTuberなどの動画投稿者	8.0
	社長などの会社経営者・起業家	6.0	9位	デザイナー(ファッション・インテリアなど)	8.0
				医師	8.0

NEWS LETTER (調査レポート)

◆高校生が将来なりたい職業

男子・女子ともに 1 位は「公務員」、男子 2 位は「IT エンジニア・プログラマー」、女子 2 位は「会社員」

高校生についてみると、男子高校生では 1 位「公務員」(13.5%)、2 位「IT エンジニア・プログラマー」(10.5%)、3 位「YouTuber などの動画投稿者」(10.3%)、4 位「会社員」(7.8%)、5 位「教師・教員」(7.5%)となりました。

女子高校生では 1 位「公務員」(12.5%)、2 位「会社員」(9.3%)、3 位「看護師」(9.0%)、4 位「教師・教員」(7.3%)、5 位「絵を描く職業(漫画家・イラストレーター・アニメーター)」(7.0%)となりました。

2025 年の調査結果と比較すると、男子高校生では 2025 年に 5 位だった「YouTuber などの動画投稿者」が 3 位に順位を上げたほか、「銀行員など金融関係」が 10 位圏外(17 位)から 6 位に上昇しました。

女子高校生では TOP4 は、2025 年調査と同じ結果となりました。「絵を描く職業(漫画家・イラストレーター・アニメーター)」が 2025 年 10 位圏外(12 位)→2026 年 5 位に上昇しました。(図 5)

(図 5) 経年調査

◆将来なりたい職業 [複数回答形式(3つまで)] ※高校生の回答結果を表示

男子高校生(n=400)			女子高校生(n=400)		
		%			%
1位	公務員	13.5	1位	公務員	12.5
2位	ITエンジニア・プログラマー	10.5	2位	会社員	9.3
3位	YouTuberなどの動画投稿者	10.3	3位	看護師	9.0
4位	会社員	7.8	4位	教師・教員	7.3
5位	教師・教員	7.5	5位	絵を描く職業(漫画家・イラストレーター・アニメーター)	7.0
6位	銀行員など金融関係	6.3	6位	保育士・幼稚園教諭	6.8
7位	ゲーム実況者	5.8	7位	美容師	6.5
8位	ものづくりエンジニア(自動車の設計や開発など)	5.3	8位	YouTuberなどの動画投稿者	6.3
	運転手・パイロット	5.3	9位	歌手・俳優・声優などの芸能人	5.8
10位	ゲームクリエイター	4.8		デザイナー(ファッション・インテリアなど)	5.8

【2025年調査】

男子高校生(n=400)			女子高校生(n=400)		
		%			%
1位	公務員	13.3	1位	公務員	12.3
2位	ITエンジニア・プログラマー	11.8	2位	教師・教員	11.8
3位	会社員	10.0	3位	看護師	9.5
4位	教師・教員	9.5	4位	会社員	7.5
5位	YouTuberなどの動画投稿者	8.0	5位	歌手・俳優・声優などの芸能人	6.8
6位	歌手・俳優・声優などの芸能人	7.2	6位	保育士・幼稚園教諭	6.5
7位	運転手・パイロット	7.0		美容師	6.5
8位	ゲームクリエイター	5.5	8位	デザイナー(ファッション・インテリアなど)	6.0
9位	ものづくりエンジニア(自動車の設計や開発など)	5.3	9位	YouTuberなどの動画投稿者	5.3
10位	大工など建築関係	4.8		カウンセラーや臨床心理士	5.3
	ゲーム実況者	4.8			

NEWS LETTER (調査レポート)

◆なりたい職業の理由

男子中学生 1 位の「IT エンジニア・プログラマー」では「ゲームが好きだから」、
女子中学生 1 位の「歌手・俳優・声優などの芸能人」では「モデルを目指しているから」、
男子高校生・女子高校生 1 位の「公務員」では「地域に貢献したい」「安定した給料がもらえるから」など

将来なりたい職業を選択した理由について聞いたところ、男子中学生 1 位の「IT エンジニア・プログラマー」では「自分の特技に合っている気がするから」や「ゲームが好きだから」、女子中学生 1 位の「歌手・俳優・声優などの芸能人」では「ドラマや映画に元気を貰っているから」や「モデルを目指しているから」といった回答がみられました。(図 6)

また、男子高校生と女子高校生 1 位の「公務員」では「リストラの心配がなく、福利厚生が整っているから」や「大変そうだけどやりがいがありそう」、「行政に関わり、地域に貢献したい」、「安定した給料がもらえるから」といった理由が挙げられました。(図 7)

(図 6)

◆将来なりたい職業を選択した理由 [自由回答形式] ※中学生の回答を抜粋して表示

男子中学生(n=100)	女子中学生(n=100)
ITエンジニア・プログラマー 自分の特技に合っている気がするから (3年生) ゲームが好きだから (3年生) プログラムなどに興味があるから (2年生)	歌手・俳優・声優などの芸能人 ドラマや映画に元気を貰っているから (3年生) モデルを目指しているから (3年生) みんなに見られる仕事に憧れるから (3年生)
社長などの会社経営者・起業家 世の中をよりよくしたいから (1年生) 社会の役に立つことを専門的にやりたいから (3年生)	美容師 昔から髪の毛のアレンジが好きだから (3年生) ヘアアレンジとかオシャレが好きだから (3年生)
YouTuberなどの動画投稿者 楽しいことを仕事にできるから (1年生) みんなに見てもらいたい (1年生)	医師 医療ドラマが好きだから (3年生) 人のために働きたい (3年生)
プロスポーツ選手 サッカーが大好きだから (2年生) スポーツが好きだから (3年生)	保育士・幼稚園教諭 保育園看護師という仕事をしてみたい (1年生) 子どもが好きだから (3年生)
公務員 安定した収入 (2年生) 金銭面が安定しているから (3年生)	デザイナー 服が好きで服に関わりたいたいから (3年生) 服が好きだから。プロデュースしてみたい (1年生)

(図 7)

◆将来なりたい職業を選択した理由 [自由回答形式] ※高校生の回答を抜粋して表示

男子高校生(n=400)	女子高校生(n=400)
公務員 リストラの心配がなく、福利厚生が整っているから (3年生) 行政に関わり、地域に貢献したい (2年生) 社会に一番貢献している仕事だから (1年生)	公務員 安定した給料がもらえるから (1年生) 親が公務員だから (2年生) 大変そうだけどやりがいがありそう (2年生)
ITエンジニア・プログラマー 好きなことを仕事にしたいから (1年生) プログラミングに興味があるから (2年生)	会社員 安定した暮らしと休みがあるから (1年生) 授業でパソコンをやってから事務になりたいと思った (3年生)
YouTuberなどの動画投稿者 動画編集が好きなため (3年生) 好きなことをして稼げるから (3年生)	看護師 お母さんが看護師で、常に身近なものであったので (1年生) 医療系につきたいという夢があるから (3年生)
会社員 親孝行するためにも安定した職につきたいから (1年生) やりたいことが見つからないため (2年生)	教師・教員 憧れている教師がおり、同じ職に就きたいから (3年生) 昔からの夢だから (2年生)
教師・教員 数学が得意で教えるのが好き (1年生) 親族に教員が多く憧れるから (2年生)	絵を描く職業 絵が好きで美術部にも入っているから (3年生) 自身の特技や趣味を活かせる (2年生)

NEWS LETTER (調査レポート)

【中高生が希望する将来のライフイベント・ライフスタイル】

◆希望する将来のライフイベントやライフスタイル「大学に進学したい」中学生・高校生ともに 66%

高校生では学年が上がるにつれて大学進学希望率が低くなる傾向

全回答者(中学生 200 名、高校生 800 名)に、将来のライフイベントやライフスタイルについて 2 つの例を提示し、自身の気持ちや考えがそれぞれどちらにあてはまるか聞きました。

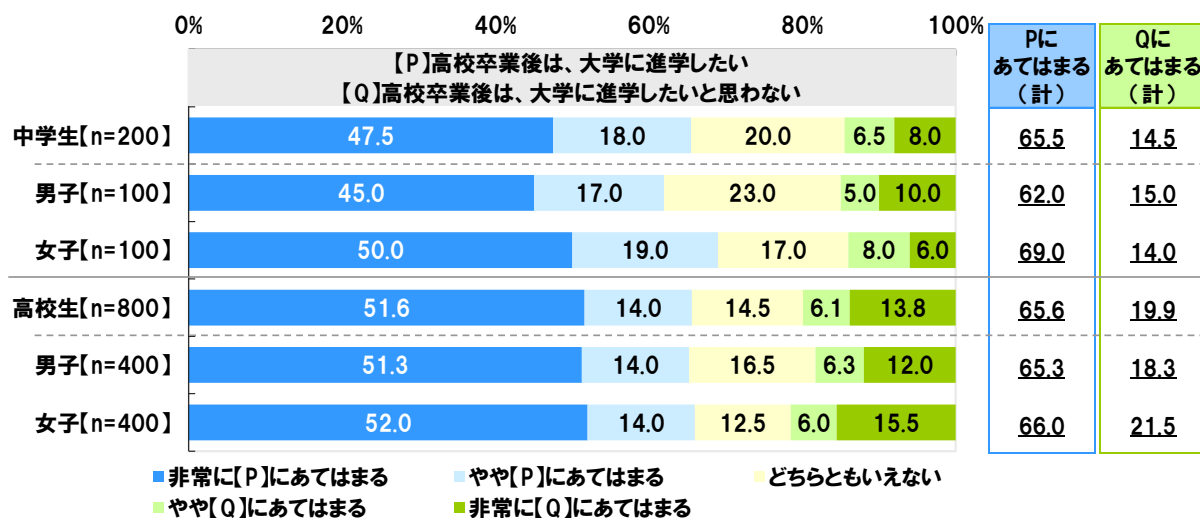
大学進学について、「高校卒業後は、大学に進学したい」と「高校卒業後は、大学に進学したいと思わない」のどちらにあてはまるかでは、中学生・高校生ともに『高校卒業後は、大学に進学したい(計)』(中学生 65.5%、高校生 65.6%)が約 3 人に 2 人でした。

男女・学校別にみると、中学生では『高校卒業後は、大学に進学したい(計)』は女子(69.0%)が男子(62.0%)より 7.0 ポイント高くなりました。(図 8)

高校生について、学年別にみると、『高校卒業後は、大学に進学したい(計)』(1 年生 70.2%、2 年生 68.8%、3 年生 58.2%)は、学年が上がるにつれて低くなる傾向がみられました。また、『高校卒業後は、大学に進学したいと思わない(計)』は 3 年生(22.2%)が最も高くなりました。(図 9)

(図 8)

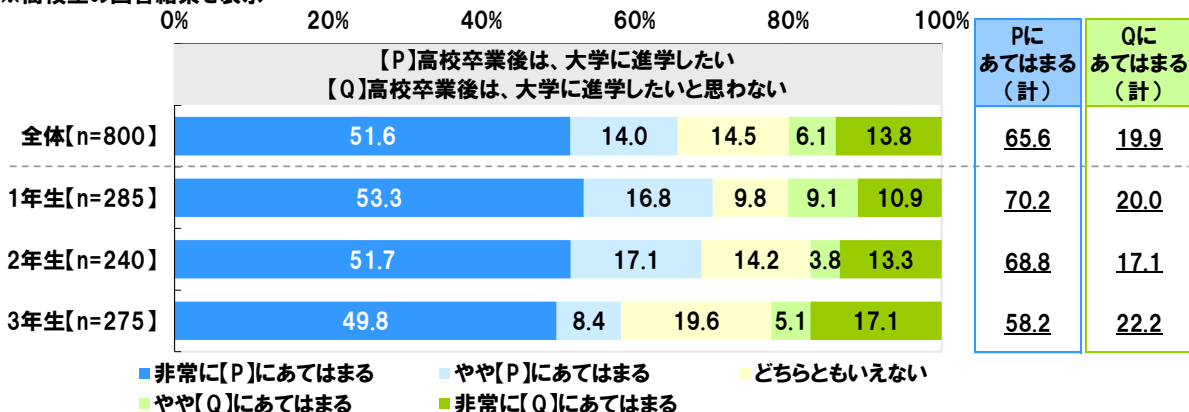
◆大学進学について、自身の気持ち・考えには【P】と【Q】のどちらがあてはまるか [単一回答形式]



(図 9)

◆大学進学について、自身の気持ち・考えには【P】と【Q】のどちらがあてはまるか [単一回答形式]

※高校生の回答結果を表示



NEWS LETTER (調査レポート)

◆「結婚したい」中学生の 62%、高校生の 60%、女子中学生と女子高校生では 58%

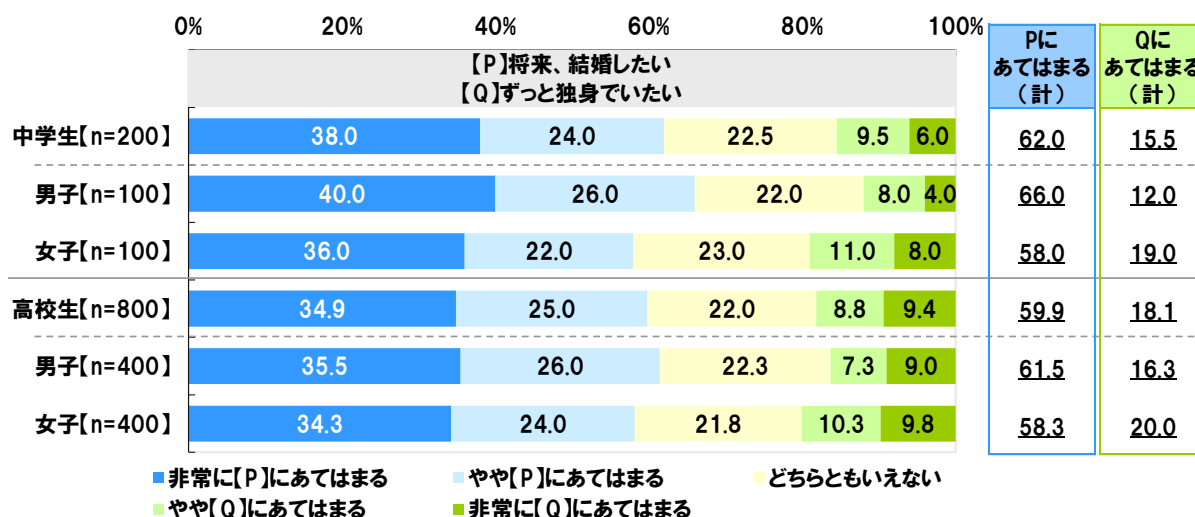
結婚について、「将来、結婚したい」と「ずっと独身でいたい」のどちらにあてはまるかでは、中学生・高校生ともに『将来、結婚したい(計)』(中学生 62.0%、高校生 59.9%)が約 6 割となりました。

男女・学校別にみると、女子中学生と女子高校生では、『将来、結婚したい(計)』(中学生 58.0%、高校生 58.3%)が 5 割台にとどまり、『ずっと独身でいたい(計)』(中学生 19.0%、高校生 20.0%)は約 2 割となりました。

2025 年の調査結果と比較すると、中学生では、『将来、結婚したい(計)』と回答した人の割合(2025 年 68.0%、2026 年 62.0%)は 6.0 ポイント下降しており、女子中学生(2025 年 65.0%、2026 年 58.0%)では 7.0 ポイント下降しました。(図 10)

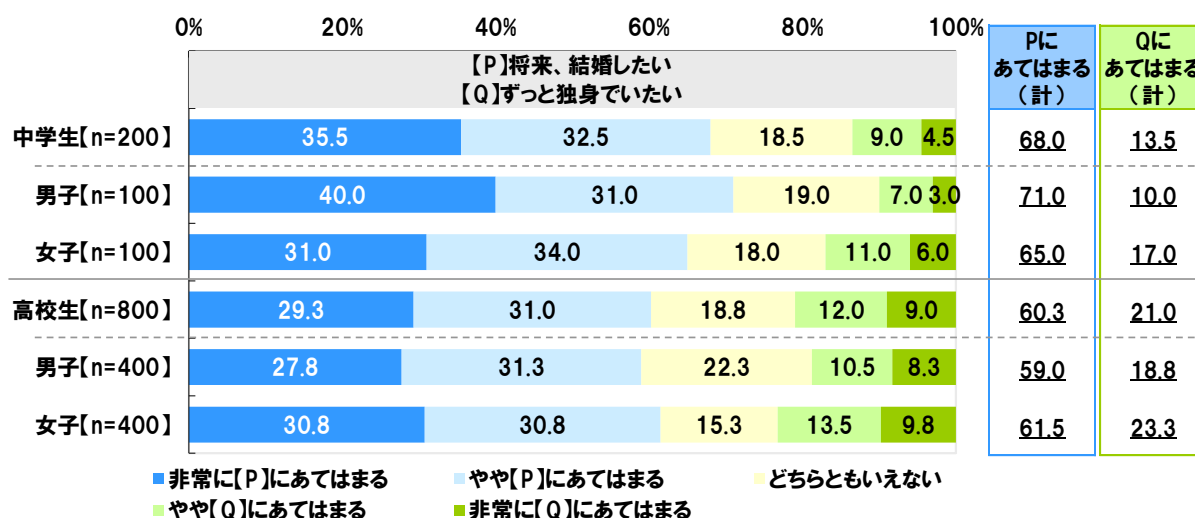
(図 10) 経年調査

◆結婚について、自身の気持ち・考えには【P】と【Q】のどちらがあてはまるか [単一回答形式]



【2025年調査】

◆結婚について、自身の気持ち・考えには【P】と【Q】のどちらがあてはまるか [単一回答形式]



NEWS LETTER (調査レポート)

◆「将来、子どもがほしい」中学生の 49%、高校生の 51%、中学生・高校生ともに男子が女子より高い傾向

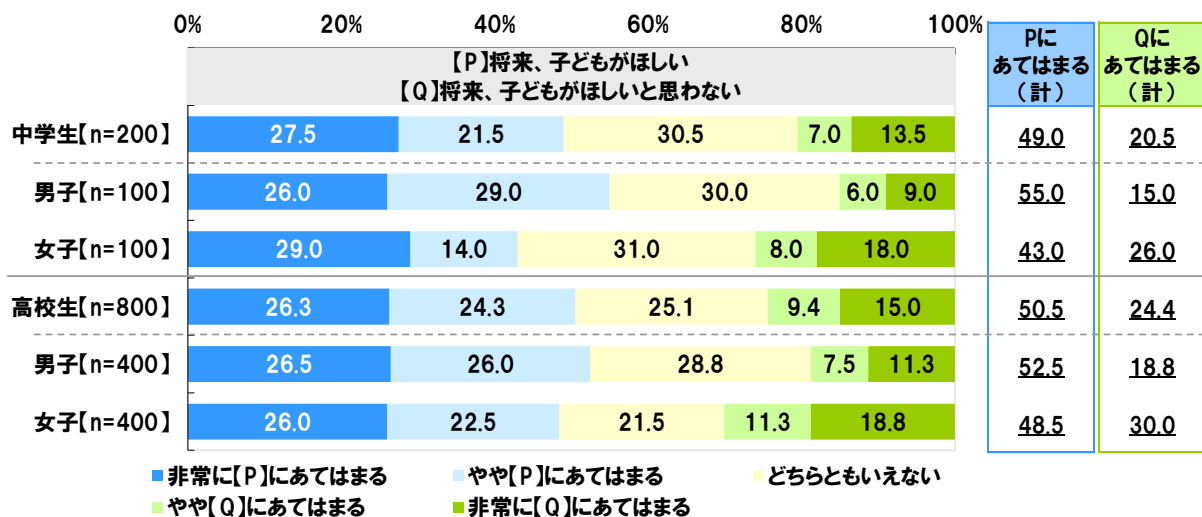
子どもをもつことについて、「将来、子どもがほしい」と「将来、子どもがほしくない」とでは、中学生・高校生ともに『将来、子どもがほしい(計)』のほうが多数派となり、中学生では 49.0%、高校生では 50.5%でした。

男女・学校別にみると、中学生・高校生ともに『将来、子どもがほしい(計)』と回答した人の割合は、男子が女子より高くなっており、特に中学生(男子 55.0%、女子 43.0%)では 12.0 ポイントの差がみられました。また、女子高校生では『将来、子どもがほしくない(計)』と回答した人の割合は 30.0%でした。

2025 年の調査結果と比較すると、『将来、子どもがほしい(計)』と回答した人の割合は、中学生では 2025 年 56.5% → 2026 年 49.0%と 7.5 ポイント下降しました。(図 11)

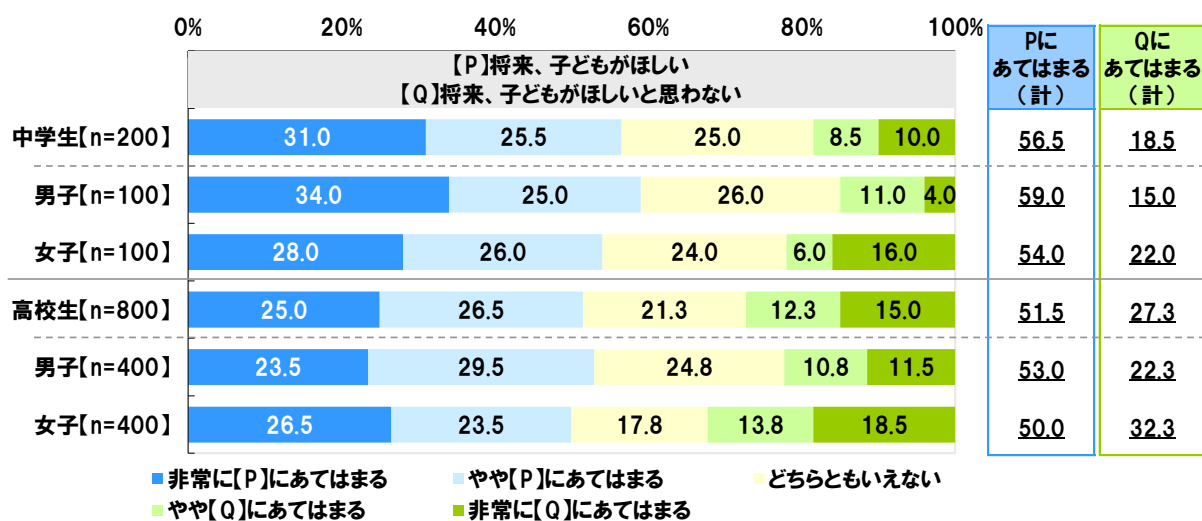
(図 11) **経年調査**

◆子どもをもつことについて、自身の気持ち・考えには【P】と【Q】のどちらがあてはまるか [単一回答形式]



【2025年調査】

◆子どもをもつことについて、自身の気持ち・考えには【P】と【Q】のどちらがあてはまるか [単一回答形式]



NEWS LETTER (調査レポート)

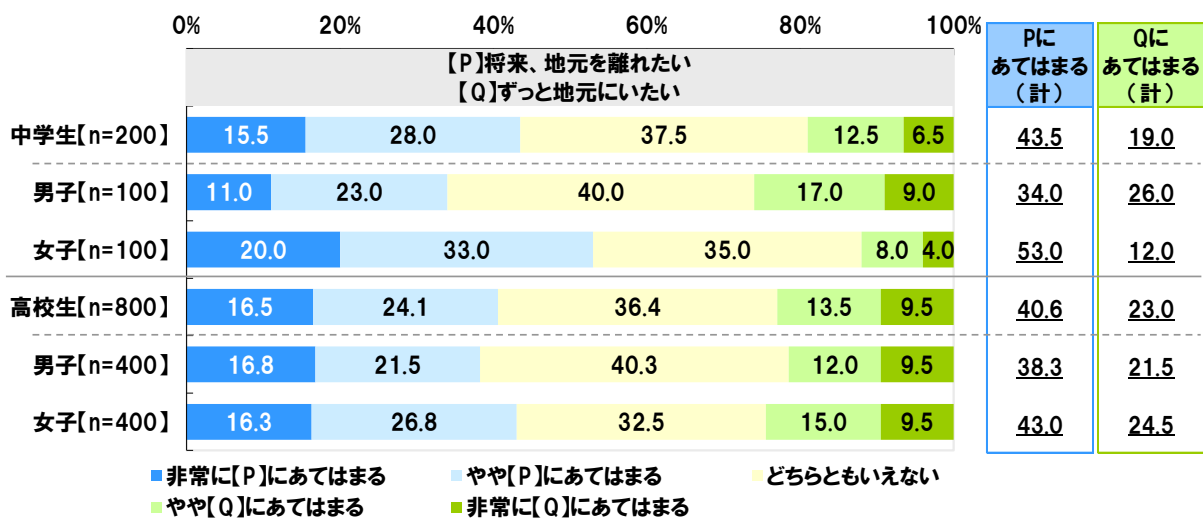
◆「将来、地元を離れたい」中学生の 44%、高校生の 41%、女子中学生では 53%

暮らす場所について、「将来、地元を離れたい」と「ずっと地元になりたい」では、中学生・高校生ともに『将来、地元を離れたい(計)』(中学生 43.5%、高校生 40.6%)のほうが多数派でした。

男女・学校別にみると、中学生・高校生ともに、男子では「どちらともいえない」(中学生 40.0%、高校生 40.3%)が最も高くなりました。また、女子中学生では『将来、地元を離れたい(計)』(53.0%)が過半数となりました。(図 12)

(図 12)

◆暮らす場所について、自身の気持ち・考えには【P】と【Q】のどちらがあてはまるか [単一回答形式]



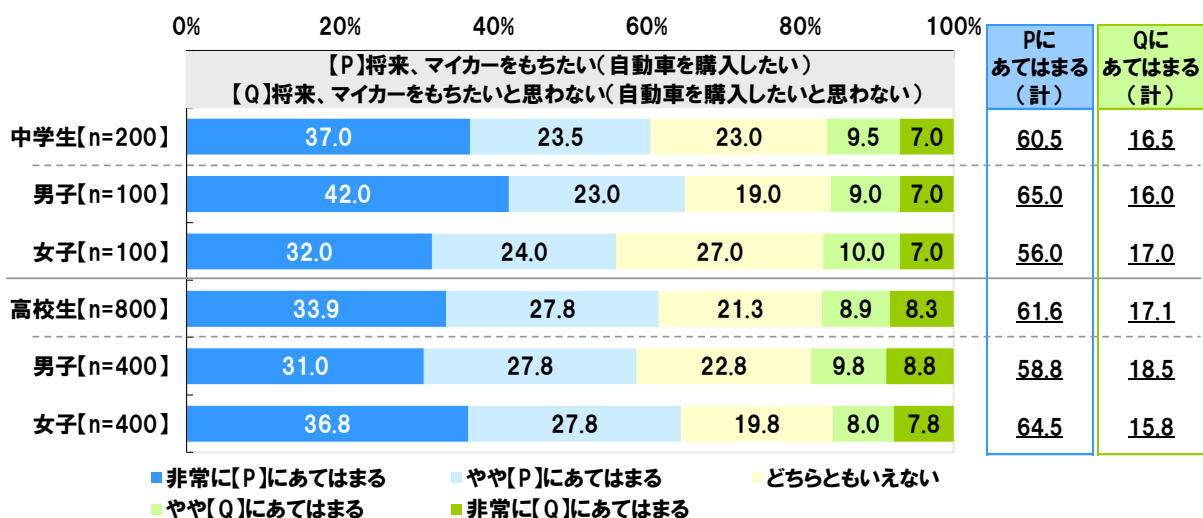
◆「将来、マイカーをもちたい」中学生の 61%、高校生の 62%、高校生では女子が男子より高い傾向

マイカー購入について、「将来、マイカーをもちたい(自動車を購入したい)」と「将来、マイカーをもちたいと思わない(自動車を購入したいと思わない)」では、中学生・高校生ともに『将来、マイカーをもちたい(自動車を購入したい)』(中学生 60.5%、高校生 61.6%)が多数派でした。

男女・学校別にみると、『将来、マイカーをもちたい(自動車を購入したい)』(計)と回答した人の割合は、中学生(男子 65.0%、女子 56.0%)では男子のほうが女子より高くなった一方、高校生(男子 58.8%、女子 64.5%)では女子のほうが男子より高くなりました。(図 13)

(図 13)

◆マイカー購入について、自身の気持ち・考えには【P】と【Q】のどちらがあてはまるか [単一回答形式]



NEWS LETTER (調査レポート)

◆「将来、マイホームをもちたい」中学生の 67%、高校生の 60%、高校生では女子が男子より高い傾向

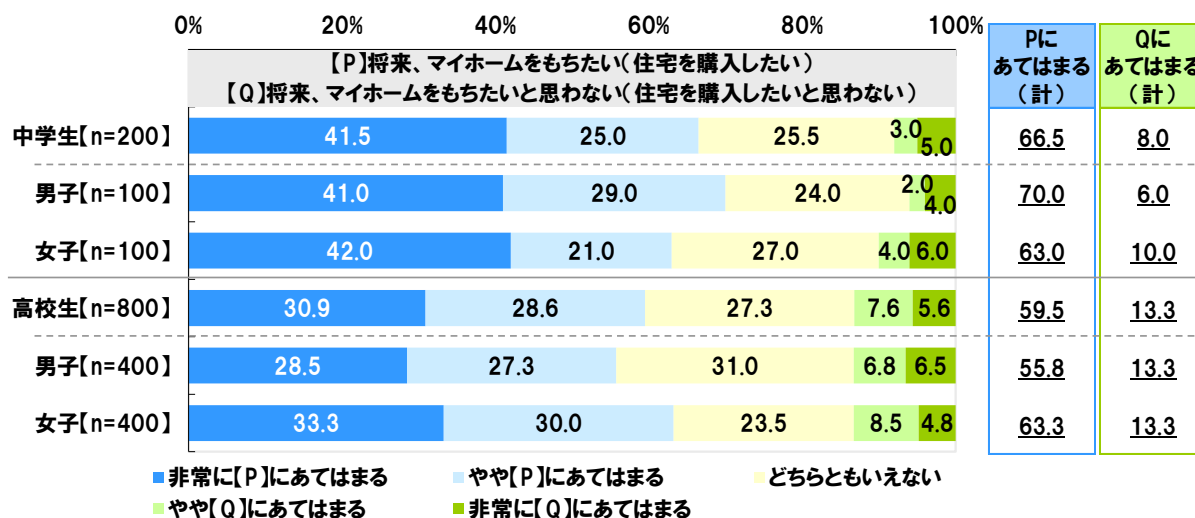
住宅購入について、「将来、マイホームをもちたい(住宅を購入したい)」と「将来、マイホームをもちたいと思わない(住宅を購入したいと思わない)」では、中学生・高校生ともに『将来、マイホームをもちたい(住宅を購入したい)(計)』(中学生 66.5%、高校生 59.5%)が多数派でした。

男女・学校別にみると、『将来、マイホームをもちたい(住宅を購入したい)(計)』と回答した人の割合は、中学生(男子 70.0%、女子 63.0%)では男子のほうが高くなりました。一方、高校生(男子 55.8%、女子 63.3%)では女子が男子より高くなりました。マイカー、マイホームの所持意向は中学生では男子が高く、高校生では女子が高い傾向がみられました。

2025 年調査と比較すると、中学生・高校生ともに、『将来、マイホームをもちたい(住宅を購入したい)(計)』と回答した人の割合は下降しました。(図 14)

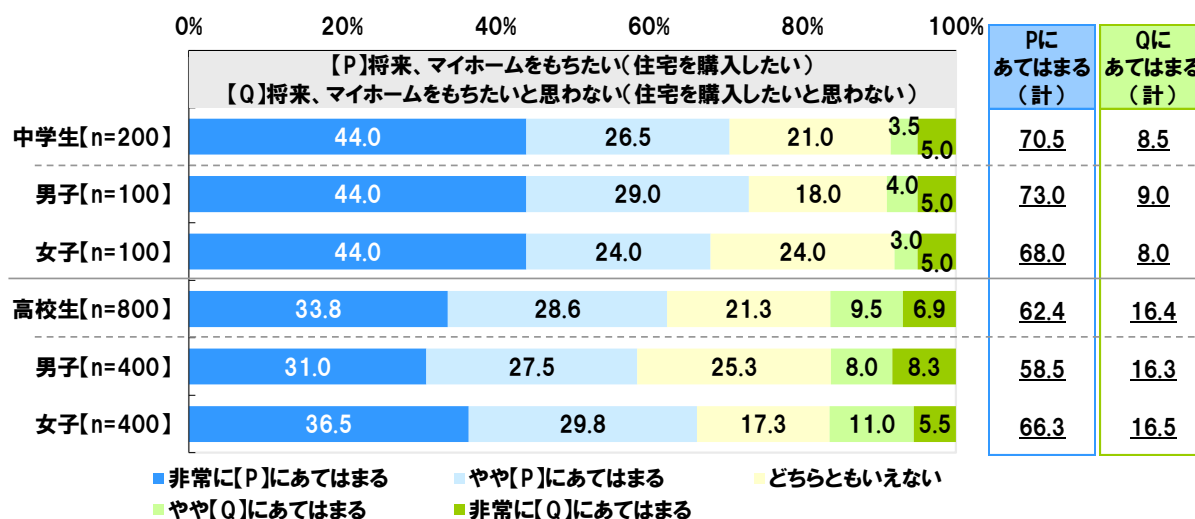
(図 14) **経年調査**

◆住宅購入について、自身の気持ち・考えには[P]と[Q]のどちらがあてはまるか [単一回答形式]



【2025年調査】

◆住宅購入について、自身の気持ち・考えには[P]と[Q]のどちらがあてはまるか [単一回答形式]



NEWS LETTER (調査レポート)

【中高生の生きがい】

◆中高生の生きがい 男子中学生・男子高校生では 1 位「ゲーム」、女子中学生・女子高校生では 1 位「音楽」
女子中学生では 2025 年調査で 1 位の「推し活」が 17 ポイント下降し 2026 年調査では 2 位に

全回答者(中学生 200 名、高校生 800 名)に、生きがいについて聞きました。

中学生についてみると、男子中学生では 1 位「ゲーム」(48.0%)、2 位「友人との交流」(35.0%)、3 位「部活・クラブ活動」(32.0%)となりました。女子中学生では 1 位「音楽」(53.0%)、2 位「推し活」(45.0%)、3 位「睡眠」(39.0%)となりました。

2025 年の調査結果と比較すると、男子中学生では「ゲーム」が 2025 年に引き続き 1 位、「友人との交流」が 2 位となりました。女子中学生では、2025 年に 1 位の「推し活」が 2025 年調査から 17.0 ポイント下降(2025 年 62.0%→2026 年 45.0%)し、2 位となりました。また、「友人との交流」は 2025 年 56.0%→2026 年 35.0%と、21.0 ポイントの下降となりました。

高校生についてみると、男子高校生では 1 位は「ゲーム」(38.0%)となり、2 位「音楽」(37.3%)、3 位「友人との交流」(30.3%)でした。女子高校生では 1 位「音楽」(48.8%)、2 位「推し活」(44.0%)、3 位「睡眠」(40.5%)と、TOP3 には女子中学生と同じ項目が挙がりました。

2025 年の調査結果と比較すると、男子高校生では 2025 年調査に引き続き「ゲーム」「音楽」「友人との交流」が TOP3 でした。女子高校生では、TOP3 は「音楽」「推し活」「睡眠」と、2025 年調査と同様となったものの、「推し活」は 2025 年 52.8%→2026 年 44.0%と 8.8 ポイント下降しました。(図 15)

(図 15) 経年調査

◆生きがいを感じる事 [複数回答形式] ※上位10位までを表示

男子中学生(n=100)			女子中学生(n=100)			男子高校生(n=400)			女子高校生(n=400)		
		%			%			%			%
1位	ゲーム	48.0	1位	音楽	53.0	1位	ゲーム	38.0	1位	音楽	48.8
2位	友人との交流	35.0	2位	推し活	45.0	2位	音楽	37.3	2位	推し活	44.0
3位	部活・クラブ活動	32.0	3位	睡眠	39.0	3位	友人との交流	30.3	3位	睡眠	40.5
4位	テレビ・動画	24.0	4位	SNS	36.0	4位	睡眠	26.8	4位	友人との交流	34.5
	スポーツ観戦	24.0	5位	友人との交流	35.0	5位	SNS	25.3	5位	SNS	30.3
6位	音楽	21.0	6位	グルメ・スイーツ	30.0	6位	テレビ・動画	24.0	6位	グルメ・スイーツ	25.3
	家族団らん	21.0		テレビ・動画	30.0	7位	推し活	21.0	7位	テレビ・動画	24.3
	睡眠	21.0	8位	恋愛	23.0	8位	部活・クラブ活動	20.5	8位	ゲーム	22.0
9位	SNS	20.0	9位	ゲーム	22.0		恋愛	20.5		恋愛	22.0
10位	恋愛	18.0	10位	部活・クラブ活動	21.0	10位	旅行	19.0	10位	部活・クラブ活動	19.5

【2025年調査】

男子中学生(n=100)			女子中学生(n=100)			男子高校生(n=400)			女子高校生(n=400)		
		%			%			%			%
1位	ゲーム	50.0	1位	推し活	62.0	1位	ゲーム	39.0	1位	音楽	52.8
2位	友人との交流	43.0	2位	音楽	60.0	2位	音楽	37.8		推し活	52.8
3位	音楽	38.0	3位	友人との交流	56.0	3位	友人との交流	31.3	3位	睡眠	41.5
4位	テレビ・動画	37.0	4位	SNS	54.0	4位	テレビ・動画	27.5	4位	友人との交流	40.3
5位	部活・クラブ活動	35.0	5位	睡眠	52.0	5位	睡眠	27.0	5位	SNS	36.8
6位	睡眠	34.0	6位	テレビ・動画	43.0	6位	部活・クラブ活動	23.8	6位	テレビ・動画	29.5
7位	スポーツ観戦	27.0	7位	グルメ・スイーツ	39.0	7位	SNS	22.8	7位	部活・クラブ活動	27.0
8位	恋愛	25.0	8位	部活・クラブ活動	31.0	8位	旅行	22.0	8位	グルメ・スイーツ	25.3
9位	SNS	24.0	9位	ゲーム	29.0	9位	推し活	21.8	9位	恋愛	25.0
	推し活	21.0		恋愛	29.0	10位	恋愛	20.0	10位	ゲーム	21.8
10位	グルメ・スイーツ	21.0									
	勉強	21.0									

NEWS LETTER (調査レポート)

【中高生の人間関係】

◆中高生のキャラクター自認 中学生では「陽キャ」が 53%、高校生では「陰キャ」が 56%

◆中学生の 64%、高校生の 53%が「学校の友達の前では自分のキャラを作っている」と回答

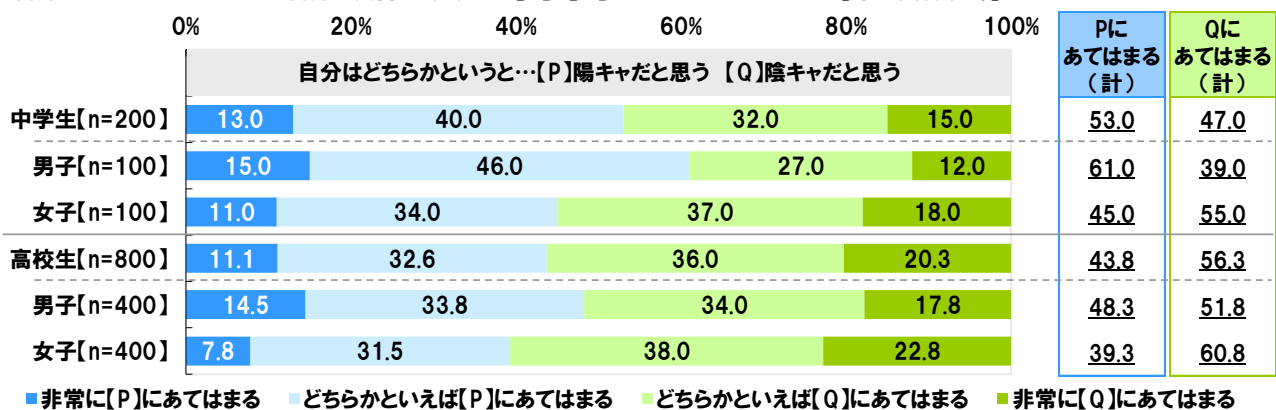
全回答者(中学生 200 名、高校生 800 名)に、自身のキャラクターや親・先生について 2 つの内容を提示し、自身の気持ち・状況がどちらにあてはまるか聞きました。

自分はどちらかという「陽キャだと思う」と「陰キャだと思う」のどちらにあてはまるか聞いたところ、中学生では『陽キャだと思う(計)』『「非常に」と「どちらかといえば」の合計、以下同様)が 53.0%、『陰キャだと思う(計)』が 47.0%と、陽キャだと認識している人が多数でした。一方、高校生では『陰キャだと思う(計)』(56.3%)が半数以上となりました。

男女・学校別にみると、男子中学生では『陽キャだと思う(計)』が 61.0%となりました。他方、女子高校生では『陰キャだと思う(計)』が 60.8%でした。(図 16)

(図 16)

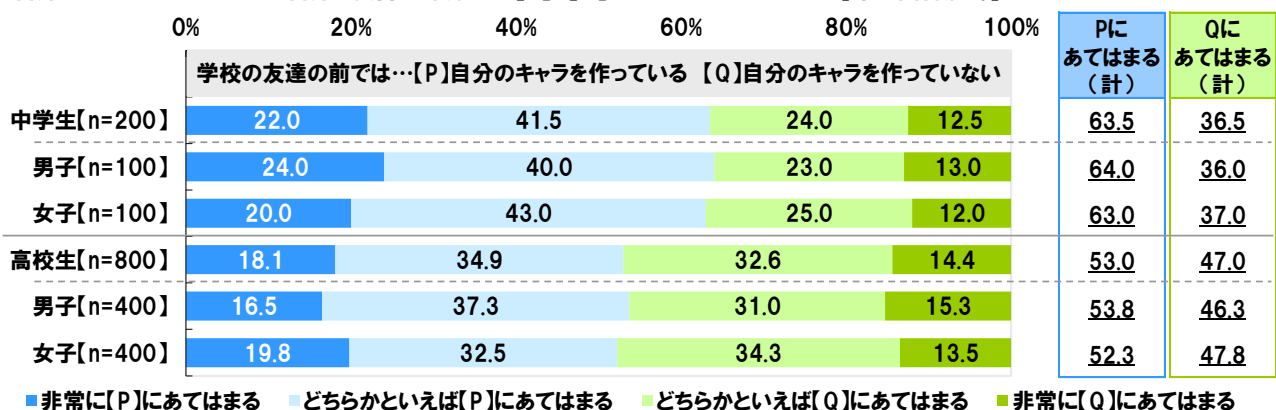
◆自身のキャラクターについて、自身の気持ち・状況には【P】と【Q】のどちらがあてはまるか [単一回答形式]



学校の友達の前では「自分のキャラを作っている」と「自分のキャラを作っていない」のどちらにあてはまるか聞いたところ、中学生では『自分のキャラを作っている(計)』が 63.5%、『自分のキャラを作っていない(計)』が 36.5%、高校生では『自分のキャラを作っている(計)』が 53.0%、『自分のキャラを作っていない(計)』が 47.0%となりました。(図 17)

(図 17)

◆自身のキャラクターについて、自身の気持ち・状況には【P】と【Q】のどちらがあてはまるか [単一回答形式]



NEWS LETTER (調査レポート)

◆「親は自分のことをわかってくれていると思う」中学生の 76%、高校生の 69%

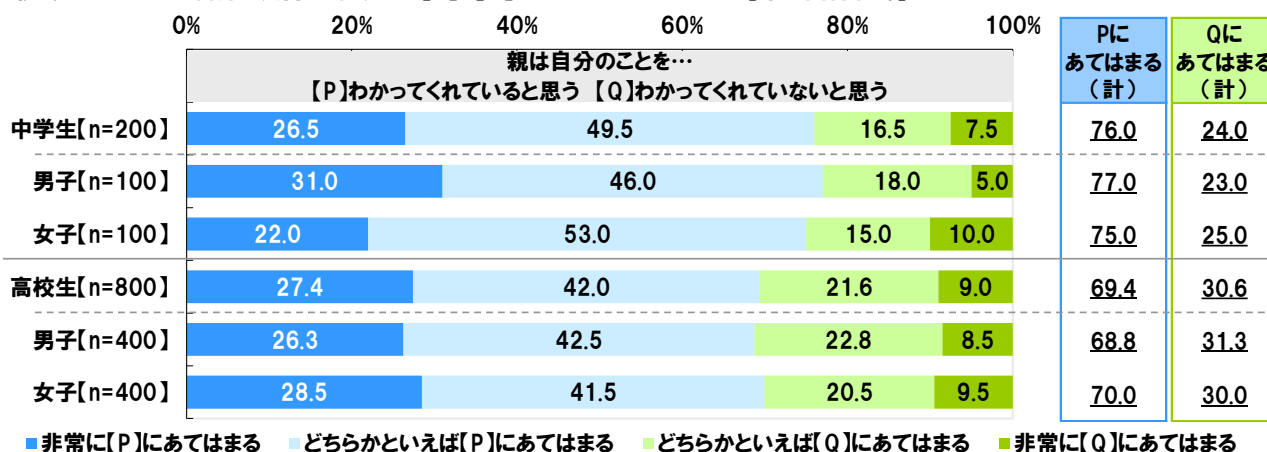
◆「学校の担任の先生は自分のことをわかってくれていると思う」中学生の 65%、高校生の 59%

親は自分のことを「わかってくれていると思う」と「わかってくれていないと思う」のどちらにあてはまるか聞いたところ、中学生では『わかってくれていると思う(計)』が 76.0%、『わかってくれていないと思う(計)』が 24.0%、高校生では『わかってくれていると思う(計)』が 69.4%、『わかってくれていないと思う(計)』が 30.6%と、いずれもわかってくれていると思う人が多数派となりました。

学校別にみると、『わかってくれていると思う(計)』と回答した人の割合は、中学生(76.0%)が高校生(69.4%)より 6.6 ポイント高くなりました。(図 18)

(図 18)

◆親、先生について、自身の気持ち・状況には[P]と[Q]のどちらがあてはまるか [単一回答形式]

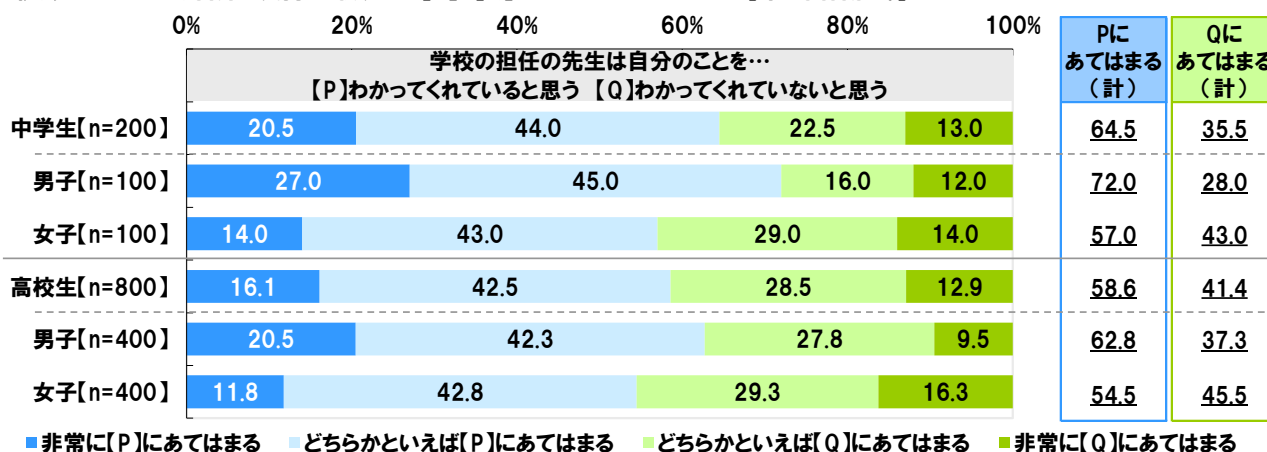


学校の担任の先生は自分のことを「わかってくれていると思う」と「わかってくれていないと思う」のどちらにあてはまるか聞いたところ、『わかってくれていると思う(計)』は中学生では 64.5%、高校生では 58.6%となりました。

男女・学校別にみると、『わかってくれていると思う(計)』と回答した人の割合は、中学生・高校生ともに女子が男子より低くなる傾向がみられ、特に中学生(男子 72.0%、女子 57.0%)では 15.0 ポイントの差が開きました。(図 19)

(図 19)

◆親、先生について、自身の気持ち・状況には[P]と[Q]のどちらがあてはまるか [単一回答形式]



NEWS LETTER (調査レポート)

【生成 AI に関する中高生の意識】

◆中高生の生成 AI 使用率 中学生では 77%、高校生では 79%

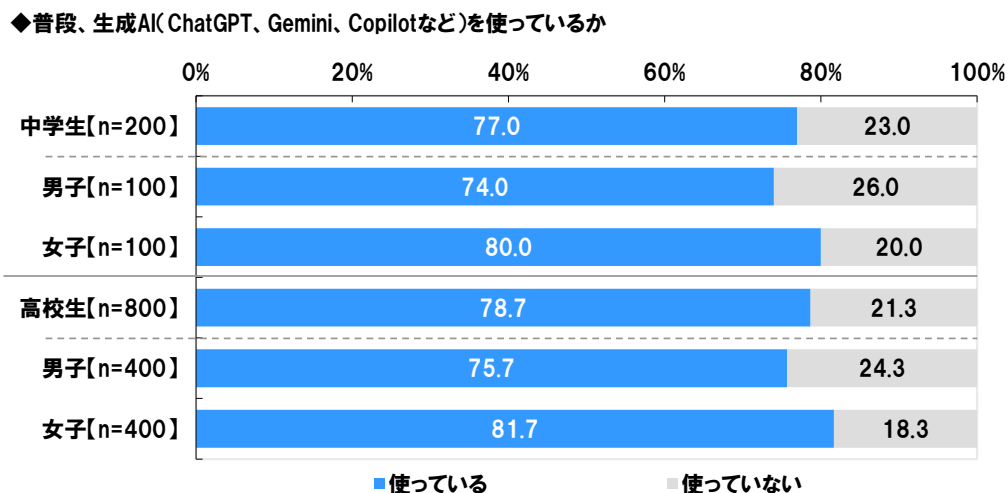
◆生成 AI の使い道は？ 生成 AI を使用している中学生・高校生ともに「学習に関する調べもの」が最多、
「悩み相談」はいずれも女子が高い傾向

全回答者(中学生 200 名、高校生 800 名)に、生成 AI について聞きました。

普段、生成 AI(ChatGPT、Gemini、Copilot など)を使っているか聞いたところ、「使っている」と回答した人の割合は、中学生では 77.0%、高校生では 78.7%と、いずれも使っている人が大多数となりました。

男女・学校別にみると、「使っている」と回答した人の割合は、女子中学生では 80.0%、女子高校生では 81.7%となりました。(図 20)

(図 20)



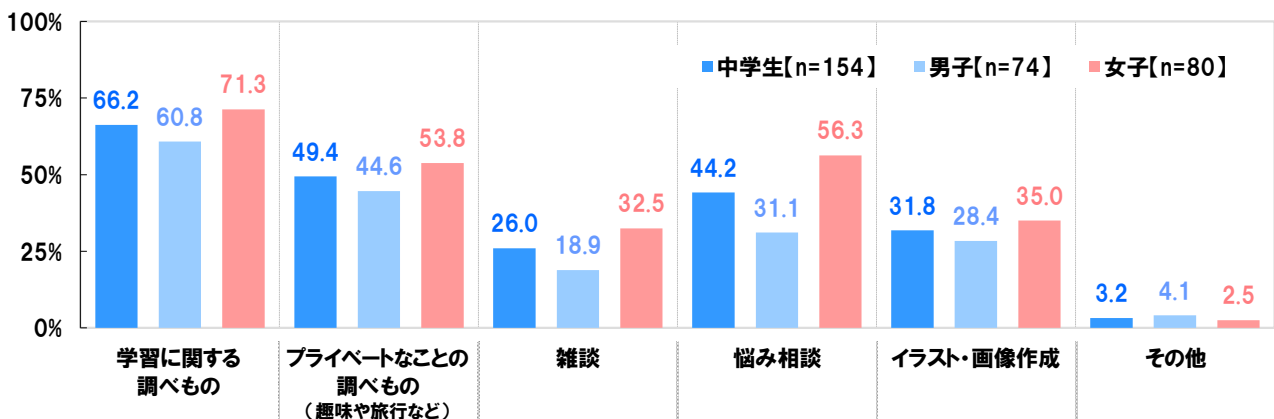
NEWS LETTER (調査レポート)

生成 AI を使っている人(中学生 154 名、高校生 630 名)に、生成 AI の用途(使い道)として、あてはまるものを聞いたところ、中学生・高校生いずれも「学習に関する調べもの」(中学生 66.2%、高校生 70.0%)が最も高く、「プライベートなこと(趣味や旅行など)」(中学生 49.4%、高校生 44.3%)、「悩み相談」(中学生 44.2%、高校生 44.1%)が続きました。

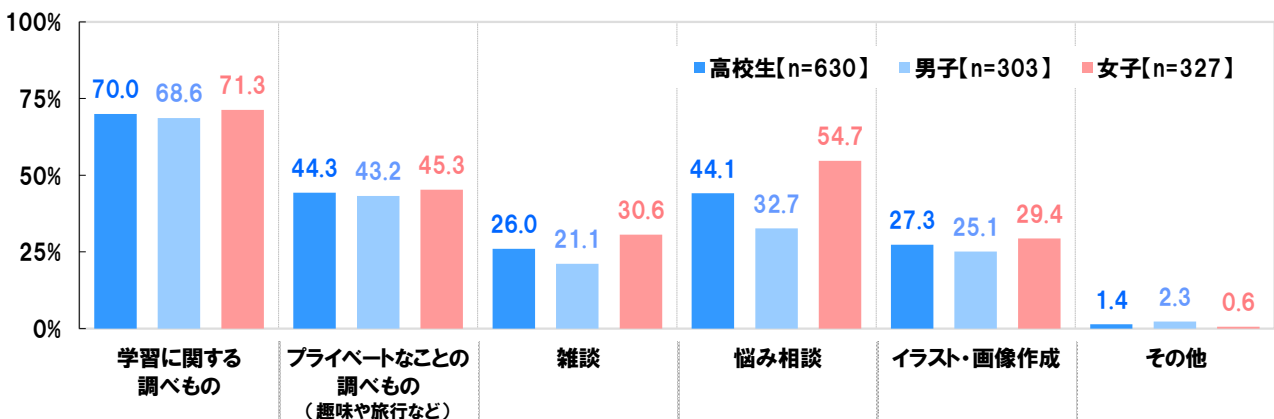
男女・学校別にみると、「悩み相談」は、中学生・高校生ともに男子(中学生 31.1%、高校生 32.7%)では 3 割台となったのに対し、女子(中学生 56.3%、高校生 54.7%)では半数以上となり、男女間で 20 ポイント以上の差がみられました。女子中高生では、相談相手として生成 AI を活用している人が多いようです。(図 21)

(図 21)

◆生成 AI の用途(使い道)として、あてはまるもの [複数回答形式] 対象:生成 AI を使っている人
※中学生の回答結果を表示



※高校生の回答結果を表示



NEWS LETTER (調査レポート)

【中高生の流行】

◆中高生の流行語 1位「ワホー」、中学生2位は「それな」、高校生2位は「～すぎて滅」

全回答者(中学生 200 名、高校生 800 名)に、流行りについて聞きました。

自分のまわりで流行っている言葉を聞いたところ、中学生・高校生ともに1位「ワホー」となり、中学生では2位「それな」、3位「～すぎて滅」「67(シックスセブン)」、高校生では2位「～すぎて滅」、3位「それな」が続きました。

男女・学校別にみると、いずれにおいても1位「ワホー」となりました。(図22)

言葉の意味や使用シーンを聞いたところ、「ワホー」では「テンションがあがったときにつかう」や「SEIKINさんの動画が元ネタとなったネットミーム(流行語)」、「特に深い意味はないです」といった回答が挙がりました。YouTuber のSEIKINさんの動画内での発言がネットミームとして流行し、中高生の間で高揚感などを表現する言葉として流行しているようです。(図23)

(図 22)

◆自分のまわりで流行っている言葉 [自由回答形式] ※中学生と高校生の上位5位まで、男女・学校別の上位3位までを表示

	中学生(n=200)	名
1位	ワホー	36
2位	それな	8
3位	～すぎて滅	6
	67(シックスセブン)	6
	メロい	3
5位	フレネミー	3
	まじ	3

	高校生(n=800)	名
1位	ワホー	63
2位	～すぎて滅	32
3位	それな	21
4位	メロい	20
5位	くさ／草	10
	シャバい	10

	男子中学生(n=100)	名
1位	ワホー	19
2位	67(シックスセブン)	5
3位	まじ	3

	女子中学生(n=100)	名
1位	ワホー	17
2位	それな	8
3位	～すぎて滅	5

	男子高校生(n=400)	名
1位	ワホー	27
2位	～すぎて滅	9
3位	メロい	8

	女子高校生(n=400)	名
1位	ワホー	36
2位	～すぎて滅	23
3位	それな	16

(図 23)

◆自分のまわりで流行っている言葉の意味・使用シーン [自由回答形式] ※全体の上位7位までの言葉の意味を抜粋

言葉	言葉の意味・使用シーン
ワホー	・テンションがあがったときにつかう (女子中学生) ・特に深い意味はないです (女子高校生) ・SEIKINさんの動画が元ネタとなったネットミーム(流行語) (男子中学生)
～すぎて滅	・〇〇すぎてやばい (女子中学生) ・好きすぎて滅の歌から (女子高校生)
それな	・同意している (女子高校生) ・共感する (男子高校生)
メロい	・メロメロになるほど魅力的 (男子高校生)
67(シックスセブン)	・ただゴロがいいだけ (男子中学生)
くさ／草	・おもしろい (男子中学生)
シャバい	・しょぼい、つまらない (女子高校生)

NEWS LETTER (調査レポート)

◆中高生の流行グッズ 中学生・高校生ともに 1 位「シール・シール帳」

自分のまわりで流行っているグッズを聞いたところ、中学生・高校生ともに 1 位「シール・シール帳」となり、中学生では 2 位「ラブブ」、3 位「めじるしアクセサリー」「コスメ・美容・身だしなみアイテム」、高校生では 2 位「めじるしアクセサリー」、3 位「ラブブ」が続きました。

男女・学校別にみると、男子の回答では中学生・高校生ともに 1 位「ラブブ」、2 位「シール・シール帳」となり、女子中学生では 1 位「シール・シール帳」、2 位「めじるしアクセサリー」、女子高校生では 1 位「めじるしアクセサリー」、2 位「シール・シール帳」となりました。(図 24)(図 25)

(図 24)

◆自分のまわりで流行っているグッズ [自由回答形式] ※中学生の上位7位まで、男女別の上位5位までを表示

中学生(n=200)			名
1位	シール・シール帳		13
2位	ラブブ		8
3位	めじるしアクセサリー		5
	コスメ・美容・身だしなみアイテム		5
5位	モンチッチ		4
	その他アニメ・キャラクターグッズ		4
	推し活系グッズ		4
	動物のペンケース		4

男子中学生(n=100)			名
1位	ラブブ		6
2位	シール・シール帳		5
3位	ハンディファン / ポケモングッズ / バベツススングッズ / 推しグッズ / コスメ・美容・身だしなみアイテム / その他アニメ・キャラクターグッズ		2

女子中学生(n=100)			名
1位	シール・シール帳		8
2位	めじるしアクセサリー		5
3位	モンチッチ / 動物のペンケース / スマートフォンアクセサリー / ハローキティグッズ / その他サンリオグッズ / コスメ・美容・身だしなみアイテム		3

(図 25)

◆自分のまわりで流行っているグッズ [自由回答形式] ※高校生の上位7位まで、男女別の上位5位までを表示

高校生(n=800)			名
1位	シール・シール帳		32
2位	めじるしアクセサリー		30
3位	ラブブ		28
4位	ハンディファン		22
5位	コスメ・美容・身だしなみアイテム		19
6位	ちいかわグッズ		18
7位	モンチッチ		15
	その他アニメ・キャラクターグッズ		15

男子高校生(n=400)			名
1位	ラブブ		15
2位	シール・シール帳		8
3位	ちいかわグッズ		7
4位	その他アニメ・キャラクターグッズ		6
5位	ハンディファン		5
	コスメ・美容・身だしなみアイテム		5

女子高校生(n=400)			名
1位	めじるしアクセサリー		26
2位	シール・シール帳		24
3位	ハンディファン		17
4位	コスメ・美容・身だしなみアイテム		14
5位	ラブブ		13

NEWS LETTER (調査レポート)

【中高生が選ぶ有名人・アーティスト】

◆中高生が“担任の先生になってほしい”と思う有名人

中学生 1 位は「佐野勇斗さん」、高校生 1 位は「HIKAKIN さん」

全回答者(中学生 200 名、高校生 800 名)に、有名人について聞きました。

“担任の先生になってほしい”と思う有名人を聞いたところ、中学生では 1 位「佐野勇斗さん」、2 位「HIKAKIN さん」、3 位「阿部亮平さん」「菅田将暉さん」、高校生では 1 位「HIKAKIN さん」、2 位「大森元貴さん」、3 位「櫻井翔さん」となりました。

男女・学校別にみると、男子の回答では中学生・高校生ともに 1 位「HIKAKIN さん」となり、女子中学生では 1 位「佐野勇斗さん」、女子高校生では 1 位「阿部亮平さん」「櫻井翔さん」となりました。

選んだ理由を聞いたところ、男子中学生・男子高校生の回答 1 位の HIKAKIN さんについては「優しいことで有名だから」や「優しい、面白い」、女子中学生の回答 1 位の佐野勇斗さんについては「優しくて、何でも肯定してくれそうだけど、本当に間違っていることをしていたら厳しく注意してくれそうだから」、女子高校生の回答 1 位の阿部亮平さんについては「話もよく聞いてくれるし、教え方も上手そうだから」、櫻井翔さんについては「頭が良くて教え方が上手そうだから」といった回答がみられました。(図 26)

(図 26)

◆“担任の先生になってほしい”と思う有名人 [自由回答形式] ※中学生と高校生の上位7位まで、男女・学校別の上位3位までを表示

	中学生(n=200)	名
1位	佐野勇斗	6
2位	HIKAKIN	5
3位	阿部亮平	4
	菅田将暉	4
5位	大森元貴	3
	大谷翔平	3
	橋本環奈	3
	阿部寛	3
	木村拓哉	3

	高校生(n=800)	名
1位	HIKAKIN	13
2位	大森元貴	12
3位	櫻井翔	11
4位	大谷翔平	10
5位	阿部亮平	9
	橋本環奈	9
7位	阿部寛	8
	林修	8
	カズレーザー	8

	男子中学生(n=100)	名
1位	HIKAKIN	4
	大谷翔平	3
2位	阿部寛	3
	木村拓哉	3
	菅田将暉	3

	女子中学生(n=100)	名
1位	佐野勇斗	5
2位	阿部亮平	4
3位	大森元貴	3

	男子高校生(n=400)	名
1位	HIKAKIN	11
2位	大谷翔平	7
3位	大森元貴	6
	カズレーザー	6

	女子高校生(n=400)	名
1位	阿部亮平	9
	櫻井翔	9
3位	大森元貴	6
	橋本環奈	6

NEWS LETTER (調査レポート)

◆中高生が“友達になってほしい”と思う有名人

男子中学生では「HIKAKIN さん」、男子高校生では「HIKAKIN さん」「大谷翔平さん」、
女子中学生では「橋本環奈さん」、女子高校生では「畑芽育さん」が 1 位

“友達になってほしい”と思う有名人を聞いたところ、中学生では 1 位「HIKAKIN さん」、2 位「橋本環奈さん」、3 位「大谷翔平さん」、高校生では 1 位「大谷翔平さん」「畑芽育さん」、3 位「HIKAKIN さん」でした。

男女・学校別にみると、男子中学生では 1 位「HIKAKIN さん」、男子高校生では 1 位「HIKAKIN さん」「大谷翔平さん」、女子中学生では 1 位「橋本環奈さん」、女子高校生では 1 位「畑芽育さん」となりました。

選んだ理由を聞いたところ、男子中学生・男子高校生の回答 1 位の HIKAKIN さんについては「人生経験が豊富そうだから」や「だれとでも仲良くできそうで優しそうだから」、また、男子高校生の回答で同数 1 位となった大谷翔平さんについては「一緒に野球がしたいから」、女子中学生の回答 1 位の橋本環奈さんについては「ノリが良さそうだから」、女子高校生の回答 1 位の畑芽育さんについては「かわいいし、飾らない感じがあって、おもしろいから」といった回答がみられました。(図 27)

(図 27)

◆“友達になってほしい”と思う有名人 [自由回答形式] ※中学生と高校生の上位5位まで、男女・学校別の上位3位までを表示

	中学生(n=200)	名
1位	HIKAKIN	8
2位	橋本環奈	7
3位	大谷翔平	6
4位	出川哲朗	4
5位	目黒蓮	3
	塩崎太智	3

	高校生(n=800)	名
1位	大谷翔平	10
	畑芽育	10
3位	HIKAKIN	9
4位	出川哲朗	7
	大森元貴	7

	男子中学生(n=100)	名
1位	HIKAKIN	7
2位	大谷翔平	6
3位	出川哲朗	3

	女子中学生(n=100)	名
1位	橋本環奈	6
2位	塩崎太智	3
3位	今田美桜 / 芦田愛菜 / 菊池風磨 / 吉田仁人 / 川口春奈 / 佐久間大介	2

	男子高校生(n=400)	名
1位	HIKAKIN	8
	大谷翔平	8
	出川哲朗	4
3位	木村拓哉	4
	浜辺美波	4

	女子高校生(n=400)	名
1位	畑芽育	10
2位	芦田愛菜	6
	橋本環奈	5
3位	佐野勇斗	5
	マツコ・デラックス	5

NEWS LETTER (調査レポート)

◆中高生が“将来のことを相談したい”と思う有名人 TOP3 「HIKAKIN さん」「マツコ・デラックスさん」「アンミカさん」 女子中学生では「二宮和也さん」、女子高校生では「マツコ・デラックスさん」が 1 位

“将来のことを相談したい”と思う有名人を聞いたところ、1 位「HIKAKIN さん」、2 位「マツコ・デラックスさん」、3 位「アンミカさん」となりました。

男女・学校別にみると、男子中学生では 1 位「HIKAKIN さん」「大谷翔平さん」、男子高校生では 1 位「HIKAKIN さん」、女子中学生では 1 位「二宮和也さん」、女子高校生では 1 位「マツコ・デラックスさん」となりました。

選んだ理由を聞いたところ、男子中学生・男子高校生の回答 1 位の HIKAKIN さんについては「人の夢を馬鹿にしないと思うから」や「悩みを解決するためによりそってくれそう」、また、男子中学生の回答で同数 1 位となった大谷翔平さんについては「的確なアドバイスをくれそう」、女子中学生の回答 1 位の二宮和也さんについては「人生観が好きだから」、女子高校生の回答 1 位のマツコ・デラックスさんについては「優しく相談に乗ってくれて、面白くしながらも解決してくれそうだから」といった回答がみられました。(図 28)

(図 28)

◆“将来のことを相談したい”と思う有名人 [自由回答形式]
※全体の上位10位まで、男女・学校別の上位3位までを表示

全体(n=1000)			男子中学生(n=100)			女子中学生(n=100)		
順位	有名人	名	順位	有名人	名	順位	有名人	名
1位	HIKAKIN	24		HIKAKIN	4	1位	二宮和也	3
2位	マツコ・デラックス	19	1位	大谷翔平	4		HIKAKIN / アンミカ / 佐野勇斗 / 松島聡 / マツコ・デラックス	2
3位	アンミカ	16	3位	阿部寛	3	2位		
4位	大谷翔平	12						
5位	河野玄斗 / 林修 / 木村拓哉 / 櫻井翔 / 明石家さんま	7						
10位	ちゃんみな / 阿部寛 / 黒柳徹子 / 出川哲朗	6						

男子高校生(n=400)			女子高校生(n=400)		
順位	有名人	名	順位	有名人	名
1位	HIKAKIN	15	1位	マツコ・デラックス	12
2位	明石家さんま	5	2位	アンミカ	9
	出川哲朗	5	3位	ちゃんみな	6

NEWS LETTER (調査レポート)

◆中高生が“将来、こういう大人になりたい”と思う有名人

1 位「大谷翔平さん」2 位「HIKAKIN さん」3 位「芦田愛菜さん」「大森元貴さん」「櫻井翔さん」

“将来、こういう大人になりたい”と思う有名人を聞いたところ、1 位「大谷翔平さん」、2 位「HIKAKIN さん」、3 位「芦田愛菜さん」「大森元貴さん」「櫻井翔さん」となりました。

男女・学校別にみると、男子の回答では、中学生・高校生ともに 1 位は「大谷翔平さん」となり、女子中学生では 1 位「橋本環奈さん」、女子高校生では男子同様に 1 位「大谷翔平さん」となりました。

選んだ理由を聞いたところ、男子中学生・男子高校生・女子高校生の回答 1 位の大谷翔平さんについては「自分をしっかり持っていそう」や「プレッシャーもたくさんあると思うけど高いパフォーマンスを出せているから」、「ストイックさを見習いたいから」、女子中学生の回答 1 位の橋本環奈さんについては「可愛くて、面白い女性になりたいから」といった回答がみられました。（図 29）

（図 29）

◆“将来、こういう大人になりたい”と思う有名人〔自由回答形式〕

※全体の上位10位まで、男女・学校別の上位3位までを表示

全体(n=1000)			男子中学生(n=100)			女子中学生(n=100)		
順位	有名人	名	順位	有名人	名	順位	有名人	名
1位	大谷翔平	43	1位	大谷翔平	7	1位	橋本環奈	3
2位	HIKAKIN	26	2位	HIKAKIN	6	2位	大谷翔平 / HIKAKIN / 上白石萌音 / 二宮和也 / 下野紘	2
3位	芦田愛菜	7	3位	高市早苗	2			
	大森元貴	7		おんりー	2			
	櫻井翔	7		リオネル・メッシ	2			
6位	ちゃんみな / 橋本環奈 / 上白石萌音 / 木村拓哉	6						
10位	二宮和也 / 目黒蓮 / 明石家さんま / 鈴木亮平	5	男子高校生(n=400)			女子高校生(n=400)		
			1位	大谷翔平	27	1位	大谷翔平	7
			2位	HIKAKIN	14	2位	芦田愛菜	6
			3位	大森元貴	4		ちゃんみな	6
				櫻井翔	4			
			鈴木亮平	4				

NEWS LETTER (調査レポート)

◆中高生が“推したい”と思うアーティスト・アイドル 1 位「Mrs. GREEN APPLE」2 位「M!LK」3 位「嵐」

“推したい”と思うアーティスト・アイドルを聞いたところ、1 位「Mrs. GREEN APPLE」、2 位「M!LK」、3 位「嵐」、4 位「Snow Man」、5 位「iLiFE!」となりました。

男女別にみると、男子の回答では、中学生・高校生ともに 1 位「Mrs. GREEN APPLE」となり、女子中学生では 1 位「Mrs. GREEN APPLE」「M!LK」、女子高校生では 1 位「M!LK」となりました。

選んだ理由を聞いたところ、1 位の Mrs. GREEN APPLE については「きれいな歌声だし盛り上がるから」や「曲が魅力的で、歌詞にも共感できるものが多いから。聴くと元気や勇気をもらえる」、「メンバーが面白いから」、2 位の M!LK については「芸歴が長く堅実で、応援したくなるようなグループ」や「メンバー全員に個性があって見ていて飽きないから」、3 位の嵐については「国民的アイドルでみんなに愛されているから」や「メンバーの仲が良く見ていて幸せな気持ちになるから」といった回答がみられました。(図 30)

(図 30)

◆“推したい”と思うアーティスト・アイドル [自由回答形式] ※全体の上位10位まで、男女・学校別の上位5位までを表示

全体(n=1000)			男子中学生(n=100)			女子中学生(n=100)		
		名			名			名
1位	Mrs. GREEN APPLE	50	1位	Mrs. GREEN APPLE	8	1位	Mrs. GREEN APPLE	6
2位	MILK	33	2位	MILK	4		MILK	6
3位	嵐	21	3位	嵐 / Snow Man / back number / ヨルシカ / 優里 / FRUITS ZIPPER	2	3位	嵐 / back number / iLiFE! / timesz / BTS / SixTONES / シクフォニ / 佐野勇斗 / BABYMONSTER	2
4位	Snow Man	16						
5位	iLiFE!	12						
6位	HANA	11						
7位	back number / BTS / CUTIE STREET / SixTONES / YOASOBI	10						

男子高校生(n=400)			女子高校生(n=400)		
		名			名
1位	Mrs. GREEN APPLE	21	1位	MILK	23
2位	嵐	10	2位	Mrs. GREEN APPLE	15
3位	YOASOBI	8	3位	Snow Man	11
	Official髭男dism	8	4位	iLiFE!	10
5位	米津玄師	5	5位	HANA	9

NEWS LETTER (調査レポート)

◆中高生が“推したい”と思う YouTuber 「HIKAKIN さん」がダントツ、2 位「ろこまこあこ」3 位「コムドット」

“推したい”と思う YouTuber を聞いたところ、「HIKAKIN さん」がダントツとなり、HIKAKIN さんが“担任になってほしい”有名人、“友達になってほしい”有名人、“将来のことを相談したい”有名人、“推したい”YouTuber の 4 項目で 1 位となりました。以降、2 位「ろこまこあこ」、3 位「コムドット」、4 位「キヨさん」、5 位「Fischer's-フィッシャーズ-」となりました。

男女別にみると、男子の回答では、中学生・高校生ともに 1 位「HIKAKIN さん」となり、女子中学生では 1 位「ろこまこあこ」、女子高校生では 1 位「コムドット」となりました。

選んだ理由を聞いたところ、男子中学生・男子高校生 1 位の HIKAKIN さんについては「みんなが楽しめるようにと工夫して動画を出してるから」や「昔から変わらず面白く、多方面への配慮が完璧だから」、女子中学生 1 位のろこまこあこについては「辛いことがあっても乗り越えてきたから」、女子高校生 1 位のコムドットでは「YouTube の企画が面白いから」といった回答がみられました。(図 31)

(図 31)

◆“推したい”と思うYouTuber [自由回答形式] ※全体の上位10位まで、男女・学校別の上位5位までを表示
※YouTuber名(グループ名)がない場合は、YouTubeチャンネル名を記載

	全体(n=1000)	名
1位	HIKAKIN	65
2位	ろこまこあこ	19
3位	コムドット	18
4位	キヨ	17
5位	Fischer's-フィッシャーズ-	14
6位	SEIKIN	12
	ドズル社	12
8位	カラフルビーチ	11
	平成フラミンゴ	11
10位	日常組	9

	男子中学生(n=100)	名
1位	HIKAKIN	14
2位	ドズル社	5
	Fischer's-フィッシャーズ-	2
3位	星街すいせい	2
	ぶゅりる	2

	女子中学生(n=100)	名
1位	ろこまこあこ	8
2位	HIKAKIN	3
3位	キヨ / SEIKIN / ひまひま / 日常組 / MINAMI / よにのちゃんねる / アンブタックカラース	2

	男子高校生(n=400)	名
1位	HIKAKIN	38
2位	SEIKIN	6
	ドズル社	6
4位	カラフルビーチ	5
5位	キヨ / 日常組 / はじめしゃちょー(hajime) / Fischer's-フィッシャーズ-	4

	女子高校生(n=400)	名
1位	コムドット	15
	HIKAKIN	10
2位	ろこまこあこ	10
	キヨ	10
5位	平成フラミンゴ	9

NEWS LETTER (調査レポート)

注:本調査レポートの百分率表示は小数点第 2 位で四捨五入の丸め計算を行っているため、
合計しても 100%とならない場合がございます。
また、属性別集計において抜粋して表示している場合は、n 数を合計しても全体と一致しない場合がございます。

《調査概要》

- ◆調査タイトル : 中高生が思い描く将来についての意識調査2026
- ◆調査対象 : ネットエイジアリサーチのモニター会員を母集団とする全国の中高生
- ◆調査期間 : 2026年6月4日～6月12日
- ◆調査方法 : インターネット調査
- ◆調査地域 : 全国
- ◆有効回答数 : 1,000サンプル(有効回答から中学生200s、高校生800sになるように抽出)
(内訳)

	中学生	高校生	計
男子	100s	400s	500s
女子	100s	400s	500s

- ◆調査協力会社: ネットエイジア株式会社

■■報道関係の皆様へ■■

本ニュースレターの内容の転載にあたりましては、
「ソニー生命調べ」と付記のうえご使用いただきますよう、お願い申し上げます。

■■本調査に関するお問い合わせ窓口■■

ソニー生命保険株式会社 調査広報部 広報課
電話番号 : 03-5290-6228
メールアドレス : press@sonylife.co.jp

■■会社概要■■

会社名 : ソニー生命保険株式会社
代表者名 : 代表取締役社長 坪田 博行
設立 : 1979(昭和 54)年 8 月
所在地 : 東京都千代田区大手町 1-9-2 大手町フィナンシャルシティ グランキューブ
業務内容 : 生命保険業